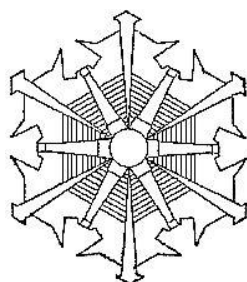


消 防 年 報

平 成 2 9 年 版



太 田 市 消 防 本 部

(平 成 3 0 年 刊 行)

ま え が き

平成17年3月28日、旧太田市、尾島町、新田町、藪塚本町が新設合併し、新「太田市」が誕生したことにより、昭和47年に太田市、大泉町、新田町、尾島町により設立された『太田地区消防組合』が解散され、新たに『太田市消防本部』が設置されました。

この消防年報は、平成29年中の消防業務について収録し、今後の消防行政の合理的な運営に資するとともに、当消防本部の消防現況を広くご理解いただくために編集したものです。

なお、災害発生統計事項等については暦年により、その他の業務関係事項等については会計年度をもって表しておりますが、年月日を明記したものはその時点での現況となっております。

太 田 市 消 防 本 部



人と自然にやさしく、品格のあるまち 太田

太 田 市

市 章



平成17年6月28日告示。

かつて、この地域を治めた

新田氏の旗印である大中黒をベースに、右下に市名をひらがなで配置。

カラーは黒で、大中黒に脈々と受け継がれる伝統と革新の精神を表現

しています。



マスコットキャラクター

愛称：おおたん

平成17年10月1日告示。

太田市のアルファベット表記の頭文字

「O」を基調にし、頭部の4つの丸は合併した4市町を表し、

体の色（緑）は自然に恵まれた市をイメージしています。

市の木・市の花（平成17年10月1日告示）

シンボル木：マツ

木：モクセイ、カエデ、イチョウ

花：キク、サルビア、ツツジ、シュンラン

《 目 次 》

<p>●概 要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防の沿革 ----- 1 ・ 位置と地勢 ----- 9 ・ 管内面積、人口及び世帯数 ----- 9 ・ 消防機関の所在地及び配置 ----- 10 ・ 消防庁舎の現況 ----- 11 ・ 消防相互応援協定等の状況 ----- 12 ・ 消防予算及び決算 ----- 13 <p>●総 務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 組織図 ----- 15 ・ 消防本部分掌事務 ----- 16 ・ 消防署・分署分掌事務 ----- 19 ・ 消防職員の配置状況 ----- 20 ・ 消防職員の勤続年数 ----- 21 ・ 消防職員の年齢 ----- 22 ・ 消防職員の研修状況 ----- 23 <p>●火 災</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 火災発生状況(前年比較) ----- 25 ・ 署別火災発生状況(前年比較) ----- 26 ・ 出火原因別発生状況 ----- 27 ・ 月別火災発生状況 ----- 28 ・ 署別火災発生状況(月別) ----- 29 ・ 署別火災損害額状況 ----- 30 ・ 署別建物火災損害額状況 ----- 30 ・ 署別焼損棟数 ----- 31 ・ 署別焼損面積 ----- 32 ・ 署別り災世帯数・人員 ----- 32 ・ 署別死傷者数 ----- 33 ・ 火災の覚知区分状況 ----- 33 ・ 該当建物における 住宅用火災警報器設置状況 ----- 33 ・ 建物用途別火災発生状況 ----- 34 ・ 管轄署所別火災発生状況 ----- 34 	<p>●予 防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種調査・指導状況 ----- 35 ・ 各種届出等の状況 ----- 35 ・ 消防法施行令別表第1に掲げる 防火対象物査察状況 ----- 36 ・ 危険物施設の査察状況 ----- 36 ・ その他の査察状況 ----- 37 ・ 表示マーク交付状況 ----- 37 ・ 危険物製造所等の数量別、類別状況・ 諸届処理状況 ----- 38 ・ 危険物製造所等の許可、 検査等の処理状況 ----- 40 ・ 建築同意件数 ----- 42 ・ 建築物用途別同意件数 ----- 42 ・ 消防用設備等設置指導件数 ----- 43 ・ 消防用設備設置状況 (延べ面積150㎡以上) ----- 44 ・ 消防用設備等検査済証交付状況 ----- 46 <p>●警 防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防車両等配置状況 ----- 47 ・ 消防車両等経過年数 ----- 47 ・ 消防車両車種等の状況 ----- 48 ・ 災害出動状況 ----- 50 ・ 消防水利設置状況(公設) ----- 52 ・ 消火栓管径別状況(公設) ----- 52 ・ 中高層建物(4階以上)一覧表 ----- 53 ・ 消防資器材配備状況 ----- 54 <p>●救急・救助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 署別救急出動状況 ----- 55 ・ 署別出動件数 ----- 55 ・ 署別搬送人員 ----- 55 ・ 事故種別出動件数 ----- 56 ・ 事故種別搬送人員 ----- 56
--	--

・月別出動件数・搬送人員	-----	56	●消防団	
・曜日別出動件数	-----	57	・消防団の沿革	----- 75
・時間別出動件数	-----	57	・消防団組織図	----- 80
・署所別救急出動状況	-----	57	・消防団員階級別年齢別調	----- 81
・傷病程度別事故種別搬送人員	-----	58	・消防団員階級別在団年数調	----- 82
・性別搬送人員	-----	58	・消防団員階級別実員	----- 83
・年齢別搬送人員	-----	58	・消防団車両配置一覧表	----- 84
・過去10年間の救急出動状況	-----	59		
・救急搬送人員と高齢者（65歳以上） 搬送人員の推移	-----	59	●消防音楽隊	
・救急隊員の行った応急処置	-----	60	・消防音楽隊の編成	----- 87
・外国人署別搬送人員	-----	61	・消防音楽隊活動状況	----- 88
・外国人国籍別搬送人員	-----	61		
・過去10年間の外国人搬送人員推移	---	61		
・普及啓発活動実施状況	-----	62		
・普通救命講習実施状況	-----	62		
・応急手当講習実施状況	-----	62		
・救急資器材配備状況	-----	63		
・救急事案に係る消防隊出動状況	-----	63		
・署別救助出動状況	-----	64		

●通信指令

・高機能消防指令センターシステム構成図	-----	65
・通報受付状況	-----	66
・緊急通報出動件数	-----	66
・口頭指導実施状況	-----	67
・119番通報訓練受信状況	-----	67
・固定電話からの119番事案別受信状況	---	68
・I P 電話からの119番事案別受信状況	---	68
・携帯電話からの119番事案別受信状況	---	69
・携帯電話からの119番受信転送状況	---	69
・月別医療機関案内状況	-----	70
・科目別案内状況	-----	70
・時間別案内状況	-----	70
・月別気象状況	-----	71
・気象通報状況	-----	72
・災害緊急情報送信状況（FM太郎）	---	73
・災害情報メールサービス送信状況	-----	73

概要



— メモ —

1 消防の沿革

- 昭和 47 年 4 月 太田市、大泉町、新田町、尾島町 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。
太田市消防本部を太田地区消防組合消防本部に、太田市消防署を中央消防署に、大泉町消防本部消防署を東部消防署と改める。
新たに西部消防署を設置する。
太田市消防署北分署、石橋分署を太田地区消防組合中央消防署北分署、石橋分署と改める。
新たに西部消防署西分署を設置する。
太田市助役中沢保夫、太田地区消防組合消防長事務取扱に就任する。
消防職員定数 158 人となる。
消防職員実員数 146 人となる。
- 6 月 福島岩雄、消防長に就任する。
- 9 月 救急車を購入し、中央消防署に配置する。
広報車を購入し、西部消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を 2 台購入し、東部消防署及び西部消防署に配置する。
- 昭和 48 年 1 月 救急車を購入し、西部消防署に配置する。
2 月 西部消防署西分署を新築移転する。
4 月 消防職員実員数 152 人となる。
5 月 東部消防署を新築移転する。
西部消防署を新築移転する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 49 年 3 月 指令車を購入し、消防本部に配置する。
4 月 消防職員実員数 154 人となる。
11 月 化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
12 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和 50 年 4 月 消防職員実員数 155 人となる。
10 月 新田尾島防火管理者協議会設立。
11 月 屈折梯子付消防自動車(16m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 51 年 2 月 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台が寄贈される。
4 月 消防職員実員数 156 人となる。
10 月 石川宗次郎、消防長に就任する。
- 昭和 52 年 3 月 石橋分署を新築移転する。
4 月 消防職員定数 180 人に改める。
消防職員実員数 165 人となる。
6 月 査察車 2 台を購入し、中央消防署及び西分署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 53 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
5 月 連絡車 3 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車 2 台を購入し、東部消防署及び西分署に配置する。
救急車を購入し、北分署に配置する。

- 昭和 54 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
5 月 査察車を購入し、東部消防署に配置する。
10 月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 55 年 4 月 消防職員実員数 178 人となる。
千代田造機からマイクロバス中古車 1 台が寄贈される。
群馬県救急医療情報システム開設に伴い、情報サービスセンターとしてディスプレイ装置を設置する。
8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、石橋分署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
12 月 太田地区危険物安全協会から広報車 1 台が寄贈される。
- 昭和 56 年 4 月 消防職員実員数 179 人となる。
5 月 福島病院から救急車 1 台が寄贈される。
9 月 可搬ポンプ付水槽車(10 t)を購入し、中央消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 57 年 2 月 城山病院から指令車 1 台が寄贈される。
4 月 消防職員定数 190 人に改める。
北部消防署を新築する。
消防職員実員数 185 人となる。
広報車 2 台を購入し、消防本部及び北部消防署に配置する。
8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北部消防署に配置する。
9 月 日本消防協会から軽可搬ポンプ 3 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 2 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
可搬ポンプ積載車 1 台を日本消防協会から寄贈される。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 58 年 4 月 消防職員定数 195 人に改める。
消防職員実員数 195 人となる。
群馬県共済生活協同組合太田支部から連絡車 1 台が寄贈される。
8 月 富士重工業(株)から連絡車 1 台が寄贈され、中央消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 1 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
11 月 太田市婦人防火クラブへ日本消防協会から広報車 1 台が寄贈される。
12 月 救助工作車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 59 年 1 月 日本損害保険協会から救急車が寄贈され、西部消防署に配置する。
2 月 査察車を購入し、西部消防署西分署に配置する。
4 月 消防職員定数 201 人に改正する。
消防職員実員数 197 人となる。
10 月 化学消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
11 月 北部消防署に消防訓練塔を新築する。
- 昭和 60 年 4 月 消防職員定数 207 人に改正する。
消防職員実員数 202 人となる。
5 月 新田町婦人消防隊が県知事から消防防災功労表彰旗を授与される。
8 月 日本消防協会から救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
9 月 消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブに配置する。

- 10月 消防職員定数 217 人に改正する。
東部消防署車庫を増築する。
- 11月 屈折車 (25m級) を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和 61 年 4月 天笠久雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 217 人となる。
- 7月 消防職員定数 224 人に改正する。
- 9月 水槽付消防ポンプ自動車、救急車及び広報車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
広報車を購入し、東部消防署に配置する。
- 10月 西部消防署尾島分署が開署する。
- 11月 消防本部庁舎増築。
- 昭和 62 年 4月 消防職員実員数 224 人となる。
- 9月 中央消防署北分署新築。
- 11月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、北部消防署に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、東部消防署に配置する。
救急車 3 台を購入し、中央消防署、石橋分署及び西分署に配置する。
- 昭和 63 年 3月 城山病院から消防広報車が寄贈され、中央消防署に配置する。
- 4月 消防職員定数 238 人に改正する。
消防職員実員数 238 人となる。
- 5月 消防広報車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署石橋分署に配置する。
- 11月 消防ポンプ自動車 1 台を購入し、西部消防署西分署に配置する。
西部消防署西分署新築移転。
- 平成 元年 4月 西部消防署西分署を廃止し、同所に新田消防署を設置する。
消防職員実員数 238 人となる。
尾島町婦人防火クラブ結成。
- 5月 連絡車を購入し、消防本部に配置する。
- 6月 広報車を購入し、消防本部に配置する。
- 8月 救急車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署に配置する。
- 10月 梯子付消防自動車(30m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 平成 2 年 1月 防振救急車を購入し、中央消防署に配置する。
- 2月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署北分署に配置する。
太田ライオネスクラブより連絡車が寄贈され、通信指令室に配置する。
- 3月 日本自動車工業会より救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
- 4月 消防職員定数 250 人に改正する。
消防職員実員数 247 人となる。
- 5月 消防広報車を購入し、西部消防署に配置する。
新田町婦人消防隊、消防庁長官表彰(安全功労者)を受賞する。
- 9月 太田地区消防組合、群馬県救急医療・救急業務功労者団体の部で知事表彰される。
消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、中央消防署に配置する。
梯子付消防自動車(15m級)を購入し、新田消防署に配置する。
- 11月 太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部予防課危険物係に配置する。

平成3年	4月	消防職員実員数 250 人となる。
	7月	広報車 2 台を購入し、消防本部警防課及び大泉消防署に配置する。
	8月	消防ポンプ自動車CD-II型を購入し、大泉消防署に配置する。
	9月	消防職員定数 266 人に改正する。 東部消防署を大泉消防署に改称し新築移転する。 旧大泉消防署所在地に大泉消防署大泉北分署を設置する。 水槽付消防ポンプ自動車II型を購入し、新田消防署に配置する。
	10月	太田ロータリークラブより指令車が寄贈される。 水槽付消防ポンプ自動車II型を北部消防署石橋分署に配置する。
平成4年	3月	西部消防署に消防訓練塔を新築する。
	4月	消防職員実員数 252 人となる。
	5月	水防資材搬送車を購入し、消防本部に配置する。
	9月	消防職員定数 281 人に改正する。
	11月	広報車を購入し、北部消防署に配置する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
平成5年	12月	高規格救急車を購入し、中央消防署に配置する。
	4月	消防職員実員数 275 人となる。 連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
	9月	消防ポンプ自動車CD-II型を購入し、北部消防署に配置する。 救急車 2 台を購入し、西部消防署及び新田消防署に配置する。
平成6年	3月	中央消防署南分署を新築し、仮運用を開始する。 水槽付消防ポンプ自動車II型及び広報車を購入し、中央消防署南分署に配置する。
	4月	中央消防署南分署が開署となる。 消防職員実員数 282 人となる。
	6月	広報車を購入し、新田消防署に配置する。
	11月	救急車を購入し、北部消防署に配置する。
	12月	水槽付消防ポンプ自動車II型 2 台を購入し、中央消防署及び北部消防署に配置する。
	平成7年	4月
7月		藤掛充正、消防長に就任する。
9月		消防職員定数 290 人に改正する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
10月		水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
11月		救急車を購入し、北部消防署石橋分署に配置する。
平成8年	1月	救急車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
	3月	高規格救急車を購入し、大泉消防署に配置する。
	4月	消防職員実員数 285 人となる。
平成9年	3月	救助工作車III型を購入し、中央消防署に配置する。
	4月	消防職員実員数 287 人となる。 清水舜、消防長に就任する。
	9月	消防職員定数 321 人に改正する。
平成10年	3月	消防本部・中央消防署庁舎が竣工する。
	4月	中央消防署を太田消防署に、北部消防署を毛里田消防署に、中央消防署南分署を太田消防署沢野分署に、中央消防署北分署を太田消防署菟

		川分署に、北部消防署石橋分署を太田消防署強戸分署に改める。太田市鳥山下町 409 番地 1 に消防本部及び太田消防署を移転し、旧消防本部・太田消防署所在地に太田消防署九合分署を設置する。 消防職員実員数 303 人となる。 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署九合分署に配置する。 広報車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	5 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、太田消防署に配置する。
	6 月	消防本部・太田消防署庁舎落成式を挙げる。
平成 11 年	2 月	高規格救急車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	3 月	大泉消防署に消防訓練塔を新築する。
	4 月	星野安正、消防長に就任する。 消防職員実員数 316 人となる。
平成 12 年	2 月	小型動力ポンプ付水槽車を購入し、太田消防署に配置する。 高規格救急車を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	西部消防署尾島分署を尾島消防署に組織改編・改称し、尾島町大字粕川 432 番地 1 に移転する。 西部消防署を廃止し、同所に太田消防署宝泉分署を設置する。 消防職員実員数 321 人となる。
	5 月	太田市防火管理者協議会、大泉防火管理者協議会及び新田尾島防火管理者協議会を統合し、太田地区防火管理協会を結成する。 救急用自動二輪車 2 台を購入し、太田消防署及び大泉消防署に配置する。
	6 月	消防音楽隊内にカラーガード(男女各 4 名)を発足する。
	7 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、尾島消防署に配置する。
	11 月	太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部に配置する。
平成 13 年	2 月	高規格救急車を購入し、新田消防署に配置する。 消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	飯田芳雄、消防長に就任する。 消防職員実員数 321 人となる。
	8 月	救急用自動二輪車 3 台を購入し、毛里田消防署、尾島消防署及び新田消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 2 台を購入し、太田消防署宝泉分署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
平成 14 年	3 月	高規格救急車 2 台を購入し、毛里田消防署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
平成 14 年	4 月	松島健三、消防長に就任する。 消防職員実員数 321 人となる。
平成 15 年	2 月	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、大泉消防署に配置する。 災害対応特殊消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、新田消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 320 人となる。
	7 月	現場指揮車を購入し、太田消防署葦川分署に配置する。
	10 月	人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
平成 16 年	2 月	指揮車を購入し、太田消防署強戸分署に配置する。

- 3月 高規格救急車を購入し、太田消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 320 人となる。
- 5月 指揮車を購入し、消防本部財務課に配置する。
- 7月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う財産処分に関する法定上の協議が調う。
- 10月 指揮車を購入し、消防本部予防課に配置する。
- 12月 資材搬送車を購入し、太田消防署に配置する。
- 平成 17 年 1月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う事務承継に関する法定上の協議が調う。
- 3月 関係市町の廃置分合により太田地区消防組合が解散する。
太田市消防本部並びに太田消防署、尾島消防署、新田消防署、藪塚消防署及び大泉消防署を設置する。
消防職員定数 360 人となる。
松島健三、初代消防長に就任する。
大泉町の消防事務を受託する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署葦川出張所に配置する。
化学消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、太田消防署毛里田分署に配置する。
梯子付消防自動車（30m級）を購入し、大泉消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 334 人となる。
- 7月 石原康男、消防長に就任する。
- 9月 指令車を購入し、大泉消防署に配置する。
- 11月 指令車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 平成 18 年 3月 梯子付消防自動車（40m級）及び救急用自動二輪車を購入、太田消防署に配置する。
災害対応特殊救急車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、新田消防署に配置する。
高規格救急車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 344 人となる。
- 8月 消防総合計画策定（平成 19 年度～28 年度）
- 12月 広報車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
- 平成 19 年 3月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 太田消防署を中央消防署に、太田消防署毛里田分署を東部消防署に、新田消防署を西部消防署に改め、太田消防署強戸出張所を中央消防署強戸出張所に、太田消防署宝泉出張所を中央消防署宝泉出張所に、太田消防署沢野分署を中央消防署沢野分署に、太田消防署葦川出張所を東部消防署葦川出張所に、太田消防署九合分署を東部消防署九合分署に改め、尾島消防署を西部消防署尾島分署に、藪塚消防署を西部消防署藪塚分署に組織改編・改称する。
岡島幸雄、消防長に就任。
消防職員実員数 344 人となる。
- 10月 太田市飯塚町 87 番地 1 に東部消防署九合分署が竣工する。
- 12月 災害対応特殊救急車を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
- 平成 20 年 3月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
- 4月 青木節雄、消防長に就任する。

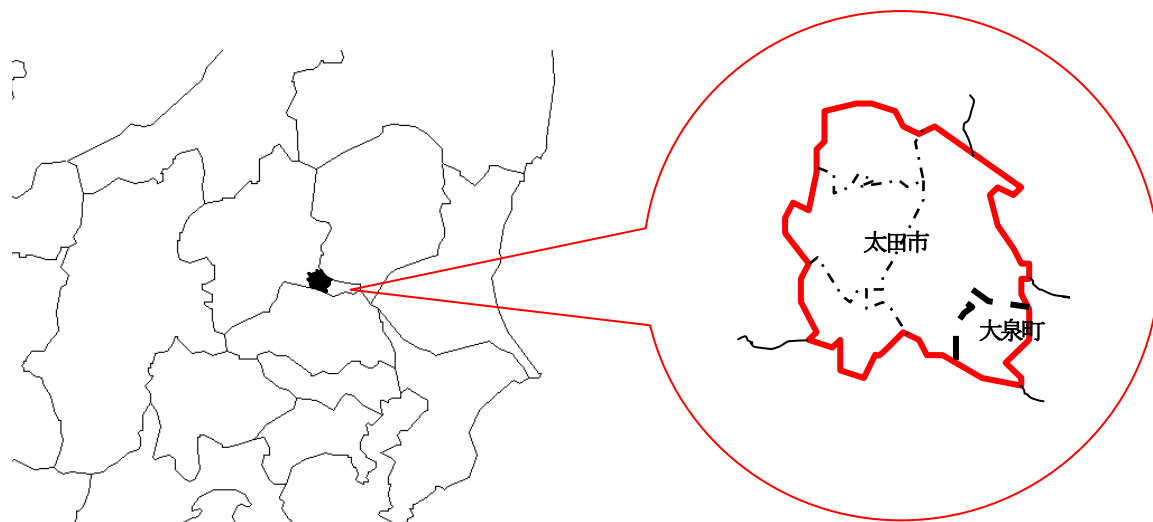
		消防職員実員数 344 人となる。
	12 月	太田市山之神町 243 番地 2 に西部消防署藪塚分署が竣工し、運用開始となる。
		中央消防署強戸出張所が廃止となる。
平成 21 年	1 月	西部消防署藪塚分署が開署する。
	3 月	救急用自動二輪車を購入し、大泉消防署に配置する。
		指揮車 2 台を購入し、消防本部及び東部消防署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅡ型を購入し、西部消防署藪塚分署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅠ型を購入し、東部消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
	9 月	資材搬送車を購入し、大泉消防署に配置する。
	11 月	支援車 1 台を購入し、消防本部に配置する。
平成 22 年	1 月	太田地区防火安全協会から連絡車が寄贈され、消防本部に配置する。
	4 月	松本繁、消防長に就任する。
		消防職員実員数 343 人となる。
平成 23 年	3 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、支援車Ⅰ型が配備される。
	4 月	倉上和裕、消防長に就任する。
平成 24 年	3 月	東部消防署九合分署及び西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
		葦川出張所を統合した東部消防署が新築移転し、開署となる。
	12 月	株式会社エコロジスタから指揮車が寄贈され、西部消防署に配置する。
	12 月	株式会社群桐産業から指揮車が寄贈され、西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 25 年	2 月	救助工作車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	見持雅昭、消防長に就任する。
		消防職員実員数 341 人となる。
	12 月	富士重工業（株）から連絡車が寄贈され、消防総務課に配置する。
平成 26 年	3 月	西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	中央消防署宝泉出張所を統合した中央消防署沢野分署が新築移転し、開署となる。
		消防ポンプ自動車Ⅰ型を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
		消防職員実員数 338 人となる。
平成 26 年	10 月	資材搬送車 2 台を購入し、西部消防署尾島分署及び西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 27 年	2 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
		化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
		大泉消防署城之内出張所に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	久保田誠一郎、消防長に就任する。
		消防職員実員数 336 人となる。
平成 28 年	2 月	大泉消防署城之内出張所が竣工し、運用開始となる。
	4 月	消防職員定数 350 人に改定する。
		消防職員実員数 337 人となる。
	12 月	中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。

- 平成 29 年 2 月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し東部消防署九合分署へ配置する。
- 3 月 資器材搬送車及びボートトレーラーを購入し、東部消防署に配置する。
- 4 月 服部隆志、消防長に就任する。
消防職員実員数 335 人となる。
- 9 月 総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、燃料補給車が配備される。
- 12 月 救助工作車Ⅲ型を購入、中央消防署の救助工作車Ⅲ型を更新する。、中央消防署の救助工作車更新に伴い、東部消防署に配備の救助工作車Ⅲ型を配置換えにより更新する。
- 平成 30 年 1 月 西部消防署藪塚分署に配置の高規格救急車を更新する。
- 3 月 中央消防署沢野分署に配置の指令車を更新する。
- 4 月 消防職員実員数 337 人となる。
中央消防署に高度救助隊が発隊する。
東部消防署に特別救助隊が発隊する。

2 位置と地勢

太田市消防本部は、関東平野の北部、群馬県南東部に位置し（東経139度、北緯36度）、東京から北西へ約86kmの距離にあり、東側は千代田町・邑楽町・栃木県足利市、西側は伊勢崎市、南側は埼玉県熊谷市・深谷市、北側は桐生市・みどり市に接しています。

地勢は、市街地北部に標高239mの金山と、それに接続する八王子丘陵が走るほかは概ね平坦地で、その標高は30mから110mとなっています。



3 管内面積、人口及び世帯数

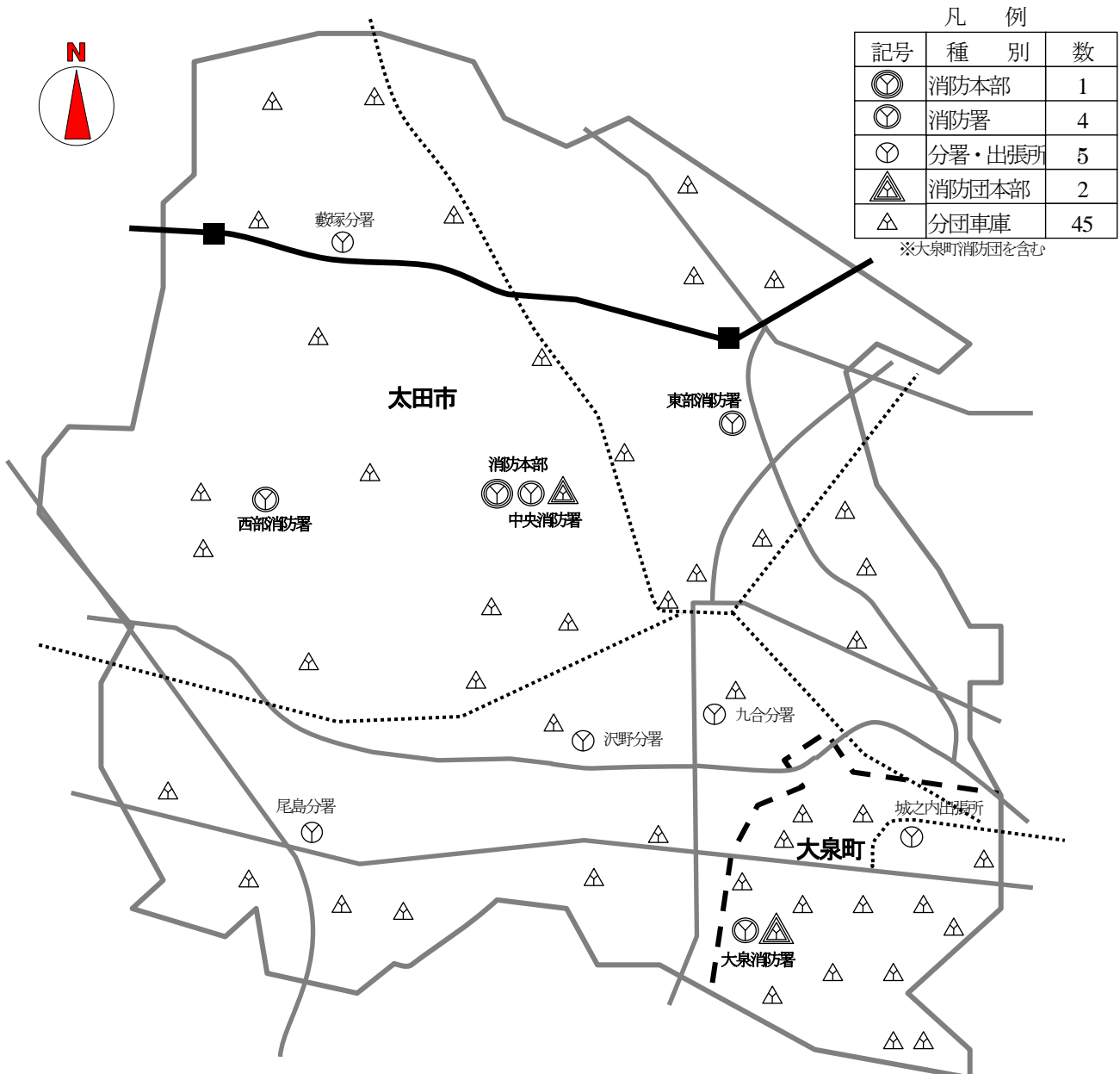
平成30年4月1日現在

区分	面積 (km ²)	人口(人)			世帯数
		うち外国人登録人口(人)			
		男	女	計	うち外国人 登録世帯数
市町	太田市	114,405	110,140	224,545	95,505
		5,941	4,799	10,740	7,130
市町	大泉町	21,883	19,951	41,834	19,355
		4,050	3,536	7,586	4,285
計	193.57	136,288	130,091	266,379	114,860
		9,991	8,335	18,326	11,415

4 消防機関の所在地及び配置

平成30年4月1日現在

名称	所在地	電話番号	FAX
消防本部	太田市鳥山下町 409 番地 1	0276-33-0119(代)	0276-33-0301
中央消防署 中央消防署沢野分署	太田市鳥山下町 409 番地 1 太田市細谷町 211 番地 2	0276-32-6119 0276-33-7119	0276-33-0304 0276-33-7120
東部消防署 東部消防署九合分署	太田市東金井町 262 番地 1 太田市飯塚町 87 番地 1	0276-40-2119 0276-46-9119	0276-40-2149 0276-46-9124
西部消防署 西部消防署尾島分署 西部消防署藪塚分署	太田市新田金井町 607 番地 太田市粕川町 432 番地 1 太田市山之神町 243 番地 2	0276-56-8119 0276-52-3119 0277-78-1119	0276-56-8124 0276-52-3287 0277-78-1129
大泉消防署 大泉消防署城之内出張所	大泉町大字寄木戸 614 番地の 1 大泉町城之内二丁目 25 番 2 号	0276-62-3119 0276-63-2119	0276-62-3124 0276-63-4423



5 消防庁舎の現況

平成30年4月1日現在

名 称	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)		構 造	完成年月
消 防 本 部 中 央 消 防 署	19,631.96	事務棟	4,095.96	鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建	H10. 3
		車庫棟	2,531.47	鉄骨造 3 階建	
		体 力 錬成棟	1,224.58	鉄骨造 2 階建	
		小 型 車庫棟	668.43	鉄骨造 1 階建	
		訓練塔	718.68	鉄骨鉄筋コンクリート造 7 階建 鉄筋コンクリート造 2・2 階建	
沢 野 分 署	3,001.00	事務棟	846.13	鉄骨造 2 階建	H26. 3
東 部 消 防 署	6,784.28	事務棟	1,887.55	鉄骨造 2 階建	H24. 3
		訓練塔	516.31	鉄筋造 4・2・3 階建	H24. 3
九 合 分 署	4,333.54	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H19.10
		訓練塔	333.38	鉄骨造 6 階建	
西 部 消 防 署	3,768.00	事務棟	711.00	鉄骨造 2 階建	S63.11
		訓練塔	183.19	鉄骨造 1・1・3 階建	H 4. 3
尾 島 分 署	5,864.73	事務棟	1,140.94	鉄骨造 2 階建	H12. 3
		訓練塔	424.76	鉄骨造 1・1・6 階建	
藪 塚 分 署	4,778.92	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H20.12
		訓練塔	388.17	鉄骨造 1・1・6 階建	
大 泉 消 防 署	4,695.30	事務棟	836.50	鉄骨造 2 階建	H 3. 8
		訓練塔	198.84	鉄骨造 2・2・3 階建	H11. 3
城之内出張所	1,128.32	事務棟	472.20	鉄骨造 2 階建	H28. 2
計	53,986.05	19,153.89		———	———

6 消防相互応援協定等の状況

平成30年4月1日現在

協 定 名	協定締結 年 月 日	協 定 団 体 (協定締結時の団体名)	協定の災害種別
消防相互応援協定	H17. 4. 21	深谷市・岡部町共同事務組合	特定していない
消防相互応援協定	H17. 5. 2	足利市	特定していない
特殊災害消防対策 相互応援協定	H26. 4. 1	伊勢崎市 館林地区消防組合 佐野市 足利市 桐生市	特殊災害 (危険物施設・中高層 建物火災等の特殊災害 及び多数の死傷者等が 予測される災害)
群馬県防災航空隊支 援協定	H18. 3. 27	群馬県	特定していない
消防相互応援協定	H19. 2. 19	熊谷市	特定していない
群馬県消防相互応援 協定	H24. 9. 3	前橋市 高崎市・安中市消防組合 桐生市 伊勢崎市 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 館林地区消防組合 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 吾妻広域町村圏振興整備組合	特定していない
関越自動車道、上信 越自動車道及び北関 東自動車道における 消防相互応援協定書	H26. 2. 22	児玉郡市広域市町村圏組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 伊勢崎市 高崎市・安中市消防組合 前橋市 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 佐久広域連合 足利市	特定していない
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	大泉町	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	伊勢崎市	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H18. 3. 27	みどり市	火 災
鉄道災害時における 鉄道事業者と消防機 関との連携に関する 協定書	H21. 7. 1	東武鉄道株式会社 桐生市消防本部 伊勢崎市消防本部 館林地区消防組合消防本部	鉄道災害
地震等災害時におけ る消火活動業務にお ける協定	H17. 4. 12	群馬県東毛生コンクリート事業協同 組合	水の供給活動
太田市災害緊急放送 に関する協定	H10. 7. 1	株式会社おおたコミュニティ放送	災害情報等の提供
火災等災害時におけ る支援活動業務に関 する協定	H24. 6. 13	太田建設業協同組合	重機等の支援活動

7 消防予算及び決算

(1) 市当初予算額（一般会計）と消防費予算額の比較

(単位：千円)

年度	区分	市 予 算 額	消 防 費 予 算 額	比 率 (%)
平成 29 年 度		78,100,000	3,584,071	4.59
平成 30 年 度		79,300,000	3,738,984	4.71

(2) 消防費予算額の内訳

(単位：千円)

年度	区分	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	防 災 費	歳 出 合 計
平成 30 年 度		3,270,310	225,999	199,000	43,675	3,738,984

(3) 市町決算額（一般会計）と消防費決算額の比較

(単位：千円)

年度	区分	市 町 決 算 額	消 防 費 決 算 額	比 率 (%)
平成28年度太田市		80,438,642	3,785,868	4.71
平成28年度大泉町		14,588,716	1,311,770	8.99

(4) 消防業務を受託している町の当初予算額（一般会計）と負担金額の比較 (単位：千円)

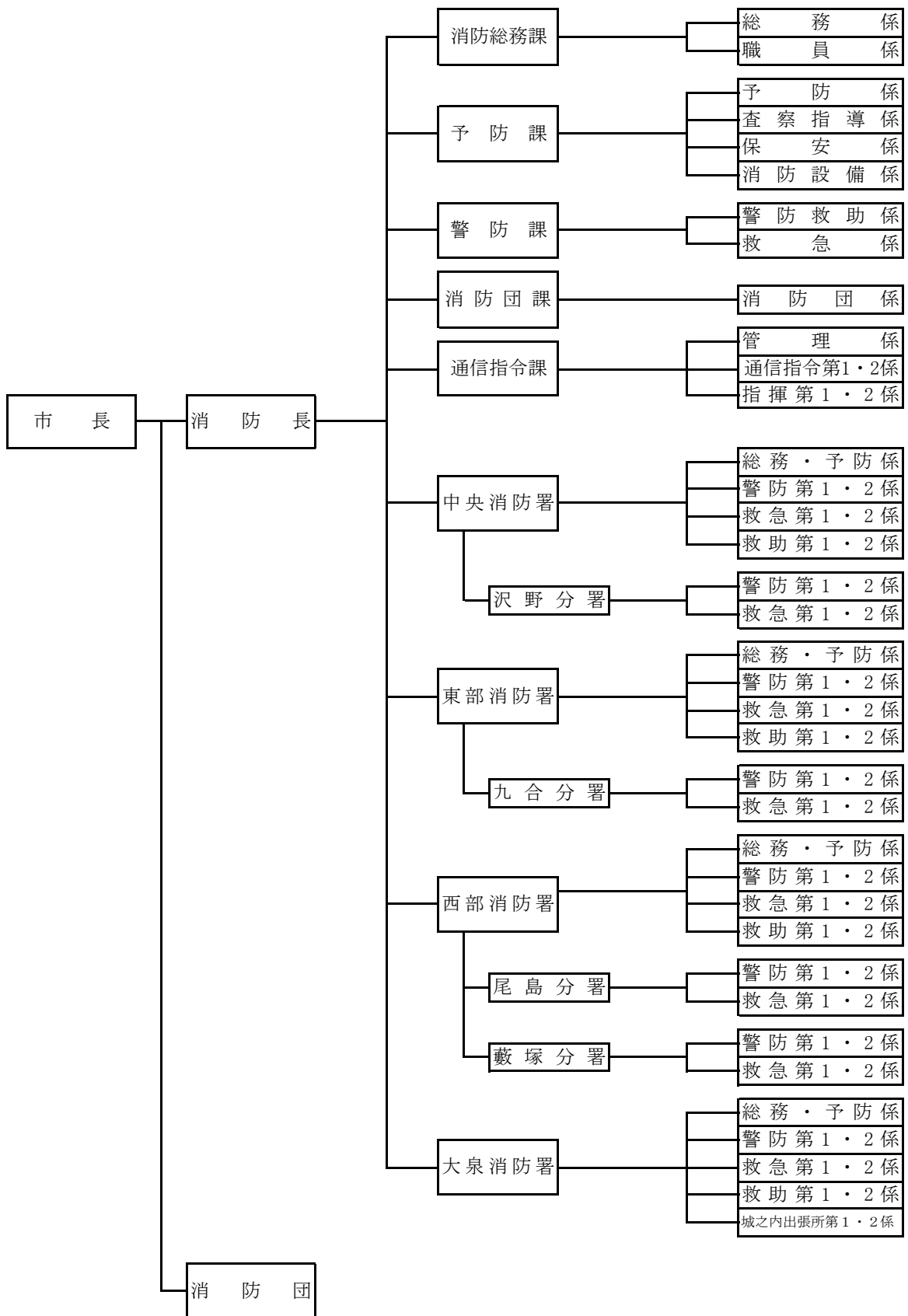
年度	区分	大 泉 町		比 率 (%)
		町 予 算 額	常備消防費負担金額	
平成 29 年 度		12,179,000	599,508	4.92
平成 30 年 度		12,692,000	614,443	4.84

総務



1 組織図

平成30年4月1日現在



2 消防本部分掌事務

消防総務課

- (1) 渉外及び儀式に関すること。
 - (2) 表彰に関すること。
 - (3) 公印の管理に関すること。
 - (4) 文書の管理に関すること。
 - (5) 条例及び規則に関すること。
 - (6) 消防音楽隊に関すること。
 - (7) 消防の総合企画に関すること。
 - (8) 特命事項の調査及び研究に関すること。
 - (9) プロジェクトチームの設置に関すること。
 - (10) 所属長会議及び調整会議に関すること。
 - (11) 組織の見直しに関すること。
 - (12) 事務の効率化に関すること。
 - (13) 情報施策の総合企画及び調整に関すること。
 - (14) 消防長会に関すること。
 - (15) 消防協会に関すること。
 - (16) 群馬県市町村総合事務組合に関すること。
 - (17) 消防広報に関すること。
 - (18) 消防年報の編集及び発行に関すること。
 - (19) 住民の要望、陳情、相談等の受付及び連絡調整に関すること。
 - (20) 職員の任命、賞罰、服務及び身分並びに賠償責任に関すること。
 - (21) 職員の配置に関すること。
 - (22) 職員の給与及び待遇に関すること。
 - (23) 退職手当に関すること。
 - (24) 職員の研修及び計画に関すること。
 - (25) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
 - (26) 職員の公務災害補償に関すること。
 - (27) 職員の貸与品の出納及び保管に関すること。
 - (28) 消防職員委員会に関すること。
 - (29) 職員の相談に関すること。
 - (30) 物品の経理及び保管に関すること。
 - (31) 財産管理に関すること。
 - (32) 消防施設の管理に関すること。
 - (33) 他課に属さない事項の処理に関すること。
 - (34) その他本部内の連絡調整に関すること。
-

予防課

- (1) 火災予防の企画に関すること。
- (2) 予防広報に関すること。
- (3) 防火管理に関すること。
- (4) 防火協力団体に関すること。
- (5) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関すること。
- (6) 火災調査技術の研究及び指導に関すること。

- (7) 火災統計に関する事。
 - (8) 査察に関する事。
 - (9) 危険物等の規制に関する事。
 - (10) 危険物関係の統計に関する事。
 - (11) 火薬類の規制に関する事。
 - (12) 建築物の消防同意及び検査に関する事。
 - (13) 防火対象物の防火指導に関する事。
 - (14) 防火対象物の統計に関する事。
 - (15) その他予防業務に関する事。
-

警防課

- (1) 警防、救急及び救助業務の総合企画に関する事。
 - (2) 警防、救急及び救助業務の指導に関する事。
 - (3) 消防訓練等の総合企画に関する事。
 - (4) 消防計画に関する事。
 - (5) 消防機械器具及び資機材の購入・管理に関する事。
 - (6) 消防水利の整備等に関する事。
 - (7) 公有自動車共済事務、事故処理に関する事。
 - (8) 安全管理事務に関する事。
 - (9) 開発行為の消防指導に関する事。
 - (10) 消防相互応援及び広域応援に関する事。
 - (11) 消防統計に関する事。
 - (12) 安全運転管理に関する事。
 - (13) 機関員の養成及び技能管理に関する事。
 - (14) 応急手当の普及啓発に関する事。
 - (15) 救急医療機関との連絡調整に関する事。
 - (16) 救急協力団体に関する事。
 - (17) 救急ワークステーションに関する事。
 - (18) その他必要な事項に関する事。
-

消防団課

- (1) 消防団員(以下「団員」という。)の任免、分限、懲戒その他身分取扱いに関する事。
- (2) 団員の報酬及び費用弁償に関する事。
- (3) 団員の被服等の貸与に関する事。
- (4) 団員の服務及び勤務条件に関する事。
- (5) 団員の表彰に関する事。
- (6) 団員等の公務災害補償に関する事。
- (7) 団員の退職報償金に関する事。
- (8) 団員の研修に関する事。
- (9) 団員の福利厚生に関する事。
- (10) 消防団の諸行事に関する事。
- (11) 施設・装備その他物品の管理に関する事。
- (12) 会計及び経理に関する事。
- (13) その他必要な事項に関する事。

通信指令課

- (1) 消防緊急通信指令施設に関する事。
 - (2) 災害通報の受信及び出動指令に関する事。
 - (3) 消防無線に関する事。
 - (4) 消防信号に関する事。
 - (5) 災害情報収集及び伝達に関する事。
 - (6) 口頭指導プロトコルに関する事。
 - (7) 気象に関する事。
 - (8) 群馬県防災行政無線に関する事。
 - (9) コンピューターシステムに関する事。
 - (10) 災害活動現場の指揮、統制及び指揮支援に関する事。
 - (11) 指揮業務に関する事。
 - (12) その他必要な事項に関する事。
-

3 消防署・分署分掌事務

消防署 (出張所の分掌事務は、消防署長が消防長の承認を得て別に定める。)

- (1) 文書の収受に関する事。
- (2) 公印の保管に関する事。
- (3) 広報公聴に関する事。
- (4) 職員の服務、規律及び福利厚生に関する事。
- (5) 所管する庁舎及び構内の維持管理に関する事。
- (6) 各種統計に関する事。
- (7) 消防団に関する事。
- (8) 火災予防の普及に関する事。
- (9) 防火管理に関する事。
- (10) 立入検査及び指導に関する事。
- (11) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
- (12) 太田市火災予防条例(平成17年太田市条例第245号)に関する事。
- (13) り災証明及び救急搬送証明に関する事。
- (14) 液化石油ガスに関する事。
- (15) 防火協力団体に関する事。
- (16) その他火災予防に関する事。
- (17) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (18) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (19) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (20) 自衛消防組織の訓練指導等に関する事。
- (21) 警防計画に関する事。
- (22) 救急救助活動に関する事。
- (23) 応急手当の指導普及に関する事。
- (24) その他消防活動上必要な事項に関する事。

分 署

- (1) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (2) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (3) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (4) 救急救助活動に関する事。
- (5) 応急手当の指導普及に関する事。
- (6) 立入検査及び指導に関する事。
- (7) 火災予防の普及に関する事。
- (8) 消防団に関する事。
- (9) 防火協力団体に関する事。
- (10) その他の消防事務に関する事。

4 消防職員の配置状況

平成30年4月1日現在 単位(人)

階級 所属	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	再任用職員	消防副士長	消防士	その他の職員	計
	消防本部	消防長	1								
消防次長			1								1
消防総務課					1	4	3		1	3	12
予防課			1		2	9	3	1		(1)	17
警防課			2		1	7			1		11
消防団課			1		1	2	1			1	6
通信指令課			1		4	14	6	2		(1)	28
消防署	中央消防署		1	1	4	23	10		4	13	56
	中央消防署沢野分署			1	2	10	5		3		21
	東部消防署		1	1	5	12	10		5	6	40
	東部消防署九合分署		1		2	14	8		2	2	29
	西部消防署		1	1	2	14	5		3	5	31
	西部消防署尾島分署			1	2	11	5		1	1	21
	西部消防署藪塚分署		1		2	10	3		3	4	23
	大泉消防署		1	1	4	20	7		3	7	43
	大泉消防署城之内出張所					2					2
計	1	12	6	32	152	66	3	25	39	6	342

※ () は嘱託員、再任用職員は短時間勤務

5 消防職員の勤続年数

平成30年4月1日現在 単位(人)

階級 勤務年数	消	消	消	消	消	消	再 任 用 職 員	消	消	そ の 他 の 職 員	計
	防 正 監	防 監	防 司 令 長	防 司 令	防 司 令 補	防 士 長		防 副 士 長	防 士		
1年未満							2		10		12
1年以上							1		5		6
2年以上									7	(2)	9
3年以上									11		11
4年以上								4	2		6
5年以上								1	3		4
6年以上								2			2
7年以上								4	1		5
8年以上						1		4			5
9年以上						4		5			9
10年以上						5		2			7
11年以上						7		3			10
12年以上						10					10
13年以上						17					17
14年以上						7					7
15年以上						7					7
16年以上					2	2					4
17年以上					2	2					4
18年以上					12	4					16
19年以上					14					1	15
20年以上					18						18
21年以上					7						7
22年以上					12						12
23年以上					6						6
24年以上					10						10
25年以上					21						21
26年以上				1	6						7
27年以上					3						3
28年以上				2	7						9
29年以上					2					1	3
30年以上				2	12					2	16
31年以上				2	4						6
32年以上		1	1	9	8						19
33年以上		3	1	2	1						7
34年以上		1	2	2							5
35年以上			1	5	2						8
36年以上		2		4	2						8
37年以上		2	1		1						4
38年以上		1									1
39年以上											0
40年以上	1	2		3							6
計	1	12	6	32	152	66	3	25	39	6	342
平均勤務年数	40.0	35.8	34.2	33.3	24.1	12.9	0.3	7.6	2.1	18.7	19.4

※ () は嘱託員、再任用職員は短時間勤務

6 消防職員の年齢

平成30年4月1日現在 単位 (人)

階級 年齢	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	再任用職員	消防副士長	消防士	その他の職員	計
	18歳									1	
19歳									2		2
20歳									2		2
21歳									4		4
22歳									7		7
23歳									6		6
24歳									4		4
25歳									4		4
26歳								5	6		11
27歳								4	1		5
28歳								5			5
29歳								7	1		8
30歳						2		1	1		4
31歳						5		2			7
32歳						5		1			6
33歳						6					6
34歳						6					6
35歳						8					8
36歳						10					10
37歳					2	11					13
38歳					5	4					9
39歳					4	4					8
40歳					3	1					4
41歳					12	4					16
42歳					12					1	13
43歳					20						20
44歳					6						6
45歳					14						14
46歳					15						15
47歳					14						14
48歳					12						12
49歳					8					2	10
50歳				2	4						6
51歳				2	3						5
52歳				6	5					1	12
53歳				4	5						9
54歳			1	9	3						13
55歳		2		2	1						5
56歳		2	2	2	1						7
57歳		3	2		3						8
58歳		2		3							5
59歳	1	3	1	2							7
60歳以上							3			(2)	5
計	1	12	6	32	152	66	3	25	39	6	342
平均年齢	59.0	57.2	56.5	53.9	45.6	35.4	60.0	35.5	23.3	42.3	41.8

※ () は嘱託員、再任用職員は短時間勤務

7 消防職員の研修状況

平成29年度

(1) 派遣研修

種 別	期 間	日 数	人 員
消防大学校（東京都調布市）			
総合教育	幹部科（第49期）	6/13～7/28	46日間 1人
専科教育	予防課（第103期）	1/11～3/1	50日間 1人
	危険物科（第12期）	6/28～7/28	31日間 1人
	新任教官科（第11期）	3/6～3/16	11日間 1人
実務講習	指揮隊長コース（第18期）	5/8～5/18	11日間 1人
	消防団活性化推進コース（第3期）	12/11～12/15	5日間 1人
	女性活躍推進コース（第2期）	12/14～12/22	9日間 1人
	査察業務マネジメントコース（第1期）	5/24～5/30	7日間 1人
群馬県消防学校（群馬県前橋市）			
初任教育	初任科（第70期）	4/6～9/20	168日間 3人
専科教育	警防科（第45期）	2/19～3/2	12日間 5人
	予防査察科（第39期）	2/19～3/2	12日間 4人
	危険物科（第39期）	12/6～12/14	9日間 4人
	火災調査科（第39期）	1/22～2/2	12日間 4人
	救急科（第23期）	10/3～11/29	58日間 4人
	救助科（第45期）	10/3～10/31	29日間 4人
幹部教育	中級幹部科（第28期）	12/6～12/14	9日間 4人
特別教育	無線通信課程（第47期）	6/5～6/6	2日間 1人
	ビデオ喉頭鏡講習（第5期）	2/8	1日間 2人
	ポンプ操法指導員課程（第21期）	3/13～3/15	3日間 10人
	救急救命士処置範囲拡大追加講習（第1期）	1/16～1/19	4日間 1人
救急救命東京研修所（東京都八王子市）			
	救急救命士養成課程（第53期）	9/1～3/12	193日間 1人
救急救命九州研修所（福岡県北九州市）			
	指導救命士養成研修（第1期）	5/15～6/23	40日間 1人
	処置拡大追加講習（第1期）	4/17～4/28	12日間 3人
	処置拡大追加講習（第2期）	8/14～8/25	12日間 3人
安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）			
	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	7/18～7/21	4日間 6人

(2) 職場研修

種 別	期 間	日 数	人員
太田市			
係長Ⅰ研修	10/23～10/24	2日間	6人
係長Ⅱ研修	7/14	1日間	5人
課長補佐研修	7/31～8/1	2日間	7人
課長研修	10/2, 11/1, 1/29	3日間	3人
人事評価研修	5/15	1日間	7人
交通安全研修会	12/13, 12/14	2日間	209人
セルフケア研修	9/13	1日間	13人
ラインケア研修	1/12	1日間	13人
消防本部			
新規採用職員研修	4/3～4/5	3日間	4人
平成29年度新規採用職員合同研修	9/21～10/4	期間のうち 10日間	3人
女性消防吏員研修会	3/15	1日間	11人

種 別	期 間	日 数	人員
群馬県他			
惨事ストレス初級研修	6/24～6/25	2日間	1人
消防職員安全衛生研修会	6/29～6/30	2日間	2人
玉掛け技能講習	8/7～8/9	3日間	6人
小型移動式クレーン運転技能講習	8/17～8/19	3日間	6人
衛生管理者受験準備講習会	8/22～8/24	3日間	1人
女性活躍推進セミナー	8/30	1日間	1人
危険物取扱者保安講習	9/5	1日間	2人
違反是正の推進に係る実務研修	10/23～10/27	5日間	1人
NOMA行政管理講座	2/26～2/27	2日間	1人

火災



1 火災発生状況（前年比較）

区 分		太田市消防本部			太田市			大泉町		
		平成 29年	平成 28年	増 減	平成 29年	平成 28年	増 減	平成 29年	平成 28年	増 減
火災 件数	計 (件)	116	116	0	95	104	△ 9	21	12	9
	建物火災	51	58	△ 7	40	49	△ 9	11	9	2
	林野火災	3	1	2	3	1	2	0		0
	車両火災	21	15	6	17	14	3	4	1	3
	その他火災	41	42	△ 1	35	40	△ 5	6	2	4
焼損 棟数	計 (棟)	74	77	△ 3	61	64	△ 3	13	13	0
	全焼	21	12	9	18	11	7	3	1	2
	半焼	2	7	△ 5	2	6	△ 4		1	△ 1
	部分焼	18	20	△ 2	14	16	△ 2	4	4	0
	ぼや	33	38	△ 5	27	31	△ 4	6	7	△ 1
焼損 面積	建物焼損 床面積 (㎡)	2,346	2,085	261	2,001	1,974	27	345	111	234
	建物焼損 表面積 (㎡)	102	173	△ 71	94	145	△ 51	8	28	△ 20
	林野 焼損面積 (a)	33	6	27	33	6	27	0		0
損害 額	計 (千円)	139,370	104,553	34,817	120,460	98,315	22,145	18,910	6,238	12,672
	建物火災	135,573	98,262	37,311	116,952	92,124	24,828	18,621	6,138	12,483
	林野火災			0			0			0
	車両火災	3,483	6,089	△ 2,606	3,194	5,989	△ 2,795	289	100	189
	その他火災	314	202	112	314	202	112		0	0
り 災	世帯 (世帯)	29	53	△ 24	22	42	△ 20	7	11	△ 4
	人員 (人)	61	133	△ 72	45	109	△ 64	16	24	△ 8
死 傷 者	死者 (人)	2	5	△ 3	1	5	△ 4	1		1
	負傷者 (人)	9	21	△ 12	6	19	△ 13	3	2	1

2 署別火災発生状況（前年比較）

署別 区分		中央署			東部署			西部署			大泉署		
		29年	28年	増減	29年	28年	増減	29年	28年	増減	29年	28年	増減
出火件数 (件)	合計	25	29	△ 4	33	35	△ 2	37	40	△ 3	21	12	9
	建物	7	17	△ 10	14	16	△ 2	19	16	3	11	9	2
	林野	1		1	2	1	1			0			0
	車両	5	3	2	6	6	0	6	5	1	4	1	3
	その他	12	9	3	11	12	△ 1	12	19	△ 7	6	2	4
焼損棟数 (棟)	合計	7	27	△ 20	27	19	8	27	18	9	13	13	0
	全焼	2	8	△ 6	10	1	9	6	2	4	3	1	2
	半焼		1	△ 1	1	1	0	1	4	△ 3		1	△ 1
	部分焼	3	8	△ 5	5	5	0	6	3	3	4	4	0
	ぼや	2	10	△ 8	11	12	△ 1	14	9	5	6	7	△ 1
焼損面積	林野 (a)	9.0		9.0	24	6	18			0.0			0.0
	建物床 (m ²)	63	785	△ 722	1,092	247	845	846	942	△ 96	345	111	234
	建物表 (m ²)	8	30	△ 22	43	111	△ 68	43	4	39	8	28	△ 20
火災損害額 (千円)		3,088	27,629	△ 24,541	46,489	27,161	19,328	70,883	43,525	27,358	18,910	6,238	12,672
り災	世帯	3	15	△ 12	14	19	△ 5	5	8	△ 3	7	11	△ 4
	人員	3	38	△ 35	31	40	△ 9	11	31	△ 20	16	24	△ 8
死傷者	死者 (人)	1	1	0		3	△ 3		1	△ 1	1		1
	負傷者 (人)	1	10	△ 9	4	6	△ 2	1	3	△ 2	3	2	1

3 出火原因別発生状況

全火災出火原因別件数および建物火災出火原因別件数

平成29年中 単位 (件)

市町別 署別 原因別	太 田 市								大泉町		本部計	
			中央署		東部署		西部署		大泉署			
	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物
たき火	18	2	6	2	5		7				18	2
放火(放火の疑い)	12	3	4	1	6	2	2		3	2	15	5
こんろ	7	7	1	1	3	3	3	3	4	4	11	11
たばこ	4	1	3	1	1				2	1	6	2
電灯等配線	9	5	1		2	1	6	4			9	5
電気機器	6	3	2		2	1	2	2	2	1	8	4
交通機関内配線	4	0			1		3				4	0
排気管	3	0	1		1		1				3	0
ストーブ	1	1			1	1					1	1
ろうそく	1	1			1	1					1	1
火遊び	2	1	2	1					1		3	1
その他	17	10	3		5	2	9	8	2	1	19	11
不明	11	6	2	1	5	3	4	2	7	2	18	8
合計	95	40	25	7	33	14	37	19	21	11	116	51

4 月別火災発生状況

平成29年中 単位 (件)

月別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
区分														
出火件数 (件)	合計	116	14	11	9	9	14	11	11	7	5	9	6	10
	建物	51	6	6	3	2	7	4	7	1	4	5	2	4
	林野	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	21	0	0	3	2	1	3	3	2	1	1	3	2
	その他	41	6	5	2	5	6	4	1	4	0	3	1	4
焼損面積	林野 (a)	33	24	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物床 (m ²)	2,346	217	750	133	9	158	0	204	0	21	212	0	642
	建物表 (m ²)	102	10	21	25	15	0	1	0	0	0	4	0	26
火災損害額 (千円)		139,370	9,856	23,688	1,311	2,868	5,121	1,920	9,759	337	4,074	22,172	54	58,210
焼損棟数 (棟)	合計	74	10	12	6	2	7	5	8	1	4	7	2	10
	全焼	21	4	5	3	0	2	0	2	0	1	1	0	3
	半焼	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
	部分焼	18	2	3	2	1	1	0	1	0	0	3	0	5
	ぼや	33	4	4	1	1	4	5	4	1	3	2	2	2
り災	世帯	29	8	4	1	0	2	2	4	0	0	5	1	2
	人員	61	17	12	3	0	4	6	5	0	0	10	2	2
死傷者	死者 (人)	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者 (人)	9	1	1	1	0	1	0	0	0	0	3	1	1

5 署別火災発生状況（月別）

平成29年中 単位（件）

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合	計	計	116	14	11	9	9	14	11	11	7	5	9	6	10
		建物	51	6	6	3	2	7	4	7	1	4	5	2	4
		林野	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		車両	21	0	0	3	2	1	3	3	2	1	1	3	2
		その他	41	6	5	2	5	6	4	1	4	0	3	1	4
太 田 市	計	計	95	13	9	7	6	11	11	8	7	2	7	6	8
		建物	40	5	5	1	2	5	4	6	1	2	4	2	3
		林野	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		車両	17	0	0	3	0	1	3	2	2	0	1	3	2
		その他	35	6	4	2	4	5	4	0	4	0	2	1	3
中 央 署	計	計	25	4	2	0	3	3	2	2	3	1	3	1	1
		建物	7		1			2	1	1		1	1		
		林野	1	1											
		車両	5							1	2		1	1	
		その他	12	3	1		3	1	1		1		1		1
東 部 署	計	計	33	5	3	6	0	5	5	1	2	0	3	2	1
		建物	14	2	2	1		3	1	1			2	1	1
		林野	2	1		1									
		車両	6			2			3					1	
		その他	11	2	1	2		2	1		2		1		
西 部 署	計	計	37	4	4	1	3	3	4	5	2	1	1	3	6
		建物	19	3	2		2		2	4	1	1	1	1	2
		林野	0												
		車両	6			1		1		1				1	2
		その他	12	1	2		1	2	2		1			1	2
大 泉 町	大 泉 署	計	21	1	2	2	3	3	0	3	0	3	2	0	2
		建物	11	1	1	2		2		1		2	1		1
		林野	0												
		車両	4				2			1		1			
		その他	6		1		1	1		1			1		1

6 署別火災損害額状況

平成29年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市				大泉町	合計
		中央署	東部署	西部署	大泉署	
1月	8,850	248	6,671	1,931	1,006	9,856
2月	23,687	8	22,800	879	1	23,688
3月	1,283		1,283		28	1,311
4月	2,836			2,836	32	2,868
5月	2,527		2,527		2,594	5,121
6月	1,920	13	1,868	39		1,920
7月	9,739	2,308	60	7,371	20	9,759
8月	337	104		233		337
9月	400	349		51	3,674	4,074
10月	14,579	39	11,263	3,277	7,593	22,172
11月	54	19	15	20		54
12月	54,248		2	54,246	3,962	58,210
合計	120,460	3,088	46,489	70,883	18,910	139,370

7 署別建物火災損害額状況

平成29年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市				大泉町	合計
		中央署	東部署	西部署	大泉署	
1月	8,591		6,660	1,931	1,006	9,597
2月	23,687	8	22,800	879	1	23,688
3月	842		842		28	870
4月	2,836			2,836		2,836
5月	2,527		2,527		2,594	5,121
6月	1,219		1,180	39		1,219
7月	8,894	1,465	60	7,369	5	8,899
8月	233			233		233
9月	400	349		51	3,432	3,832
10月	14,540		11,263	3,277	7,593	22,133
11月	0					0
12月	53,183		2	53,181	3,962	57,145
合計	116,952	1,822	45,334	69,796	18,621	135,573

8 署別焼損棟数

平成29年中 単位 (棟)

市町別	署別 区分	月別													
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合 計	計	74	10	12	6	2	7	5	8	1	4	7	2	10	
	全焼	21	4	5	3	0	2	0	2	0	1	1	0	3	
	半焼	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	
	部分焼	18	2	3	2	1	1	0	1	0	0	3	0	5	
	ぼや	33	4	4	1	1	4	5	4	1	3	2	2	2	
太 田 市	計	61	8	11	4	2	5	5	7	1	2	6	2	8	
	全焼	18	3	5	3	0	1	0	2	0	1	1	0	2	
	半焼	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	
	部分焼	14	2	2	1	1	1	0	1	0	0	2	0	4	
	ぼや	27	3	4	0	1	3	5	3	1	1	2	2	2	
中 央 署	計	7	0	1	0	0	2	1	1	0	1	1	0	0	
	全焼	2					1				1				
	半焼	0													
	部分焼	3		1					1			1			
	ぼや	2					1	1							
東 部 署	計	27	5	8	4	0	3	2	1	0	0	2	1	1	
	全焼	10	3	4	3										
	半焼	1										1			
	部分焼	5	1	1	1		1					1			
	ぼや	11	1	3			2	2	1				1	1	
西 部 署	計	27	3	2	0	2	0	2	5	1	1	3	1	7	
	全焼	6		1					2			1		2	
	半焼	1							1						
	部分焼	6	1			1								4	
	ぼや	14	2	1		1		2	2	1	1	2	1	1	
大 泉 町	計	13	2	1	2	0	2	0	1	0	2	1	0	2	
	全焼	3	1				1							1	
	半焼	0													
	部分焼	4		1	1							1		1	
	ぼや	6	1		1		1		1		2				

9 署別焼損面積

平成29年中 単位(建物㎡・林野a)

市町別	署別	月別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
		区分															
合計	林野		33	24	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	建物床		2,346	217	750	133	9	158	0	204	0	21	212	0	642		
	建物表		102	10	21	25	15	0	1	0	0	0	4	0	26		
太田市	林野		33	24	0	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	建物床		2,001	136	750	133	9	14	0	204	0	21	172	0	562		
	建物表		94	9	19	23	15	0	1	0	0	0	4	0	23		
	中央署	林野		9	9												
		建物床		63					6		33		21	3			
		建物表		8		7				1							
	東部署	林野		24	15		9										
		建物床		1,092	125	741	133		8					85			
		建物表		43	9	11	23										
西部署	林野		0														
	建物床		846	11	9		9			171			84		562		
	建物表		43		1		15						4		23		
大泉町	林野		0														
	建物床		345	81				144					40		80		
	建物表		8	1	2	2									3		

10 署別り災世帯数・人員

平成29年中 単位(世帯・人)

市町別	署別	月別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
		区分															
合計	世帯		29	8	4	1	0	2	2	2	4	0	0	5	1	2	
	人員		61	17	12	3	0	4	6	6	5	0	0	10	2	2	
太田市	世帯		22	6	4	0	0	1	2	2	3	0	0	4	1	1	
	人員		45	11	12	0	0	3	6	6	3	0	0	7	2	1	
	中央署	世帯		3								3					
		人員		3								3					
	東部署	世帯		14	4	4			1	1					2	1	1
		人員		31	6	12			3	4					3	2	1
西部署	世帯		5	2						1				2			
	人員		11	5						2				4			
大泉町	世帯		7	2		1		1			1			1		1	
	人員		16	6		3		1			2			3		1	

11 署別死傷者数

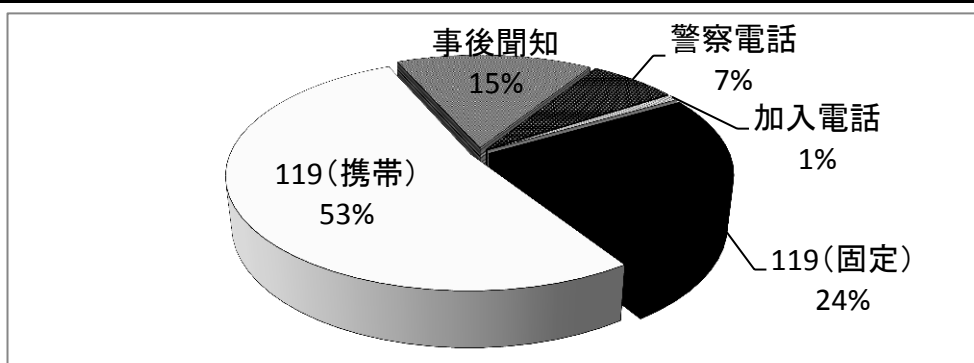
平成29年中 単位(人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	死者	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	負傷者	9	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	3	1	1	
太田市	死者	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	負傷者	6	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	
	中央署	死者	1	1												
		負傷者	1												1	
	東部署	死者	0													
		負傷者	4		1	1			1					1		
西部署	死者	0														
	負傷者	1													1	
大泉町	死者	1						1								
	負傷者	3	1										2			

12 火災の覚知区分状況

平成29年中 単位(件)

区分	計	119(固定)	119(携帯)	事後聞知	警察電話	加入電話
件数	116	28	61	18	8	1



13 該当建物における住宅用火災警報器設置状況

平成29年中 単位(件)

区分	設置率	設置有 鳴動有	設置有 鳴動無	設置有 鳴動不明	設置無	不明
設置状況	21%	1	1	1	10	1

13 建物用途別火災発生状況

平成29年中 単位(件)

月別 用途別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	51	6	6	3	2	7	4	7	1	4	5	2	4
専用住宅	16	4	1	1		2	2	1		1	4		
共同住宅	4			1		1		1					1
併用住宅	2	1										1	
飲食店	4		1	1		1				1			
福祉施設	2	1						1					
工場	13				2	1	2	3	1	2		1	1
作業場	2					1							1
倉庫	1												1
事務所	0												
物置・納屋	4		2			1					1		
車庫	2		1					1					
その他	1		1										

14 管轄署所別火災発生状況

平成29年中 単位(件)

月別 管轄別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	116	14	11	9	9	14	11	11	7	5	9	6	10
中央消防署	12	3			3	2	1	1	2				
沢野分署	13	1	2			1	1	1	1	1	3	1	1
東部消防署	18	3	2	5		1	3		1		1	2	
九合分署	15	2	1	1		4	2	1	1		2		1
西部消防署	11		1		1	1	1	2		1		2	2
尾島分署	15	4	2	1	1	2	3		1		1		
藪塚分署	11		1		1			3	1			1	4
大泉消防署	14			2	3	3		2		1	2		1
城之内出張所	7	1	2					1		2			1

予 防



1 各種調査・指導状況

平成29年度 単位（件）

実施項目	署別				
	合計	中央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
合 計	3,724	923	861	1,531	409
防火広報	1,055	269	96	569	121
防火講話	7	2		4	1
防火映画会					
避難訓練指導	547	136	160	187	64
消火訓練指導	545	138	156	187	64
空家実態調査	378	137	28	183	30
空き地の枯草調査及び指導	551	108	144	248	51
意見書交付申請に基づく調査	17		15	1	1
各種届出に基づく調査指導	431	90	228	60	53
花火の取扱い指導	77	22	21	19	15
たき火の現地調査及び指導	116	21	13	73	9

2 各種届出等の状況

平成29年度 単位（件）

実施項目	署別				
	合計	中 央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
合 計	3,776	1,054	1,387	779	556
液化石油ガス設備工事の届出	14	2	7	4	1
少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出	83	22	32	10	19
煙火打ち上げ、仕掛け等の届出	41	15	4	8	14
圧縮アセチレン、液化ガス等貯蔵取扱い届出	106	34	35	13	24
炉、厨房設備、ボイラー、給湯、乾燥、火花を生ずる設備等の届出	50	6	30	11	3
水素ガスを充填する気球の設置届出					
発電、変電、蓄電池設備設置届出	91	18	36	20	17
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する行為の届出	67	19	19	16	13
催物開催届出	5	2	2		1
露店等の開設届出（うち指定催し）	193 (6)	72	49 (3)	35 (1)	37 (2)
消防計画の届出	493	122	209	103	59
防火管理者選解任届出	389	93	180	72	44
消防用設備等点検結果報告届出	1,815	496	678	391	250
各種意見書、通知書交付関係	17		15	1	1
り災証明	30	7	6	9	8
道路工事届出	382	146	85	86	65

3 消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物査察状況

平成29年度 単位 (件)

防火対象物の別		対象物件数	合計	中央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
実行件数の計		10,750	405	88	86	113	118
1項	イ 映画館・観覧場等 ロ 公会堂・集会場等	7 178	11	5		6	
2項	イ キャバレー等	32	1			1	
	ロ 遊技場・ダンスホール	54	6	2			4
	ハ 風俗営業等 ニ 個室ビデオ店等	9	1			1	
3項	イ 待合・料理店等	2					
	ロ 飲食店	389	61	3	12	34	12
4項	百貨店・マーケット等	701	101	41		46	14
5項	イ 旅館・ホテル等	44	21		19		2
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	2,986					
6項	イ 病院・診療所等	156					
	ロ 社会福祉施設等 (自力避難困難)	118	18	2	8	8	
	ハ 社会福祉施設等 (6項ロ以外)	114	29	2	7	3	17
	ニ 幼稚園・養護学校等	49					
7項	学校・各種学校等	341					
8項	図書館・博物館等	18					
9項	イ サウナ浴場等	3					
	ロ 公衆浴場等	2					
10項	車両の停車場等	10					
11項	神社・寺院等	108					
12項	イ 工場・作業場等	2,479	112	30	23	6	53
	ロ 映画スタジオ等						
13項	イ 車庫・駐車場	47	1	1			
	ロ 航空機格納庫						
14項	倉庫	1,287	20		8	4	8
15項	事務所等	1,005	7			1	6
16項	イ 複合用途 (特定)	493	15	2	9	3	1
	ロ 複合用途 (その他)	116	1				1
17項	重要文化財等	2					

4 危険物施設の査察状況

平成29年度 単位 (件)

施設の区分		対象物件数	合計	中央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
実行件数の計		1,151	151	36	29	43	43
製造所		13					
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	205					
	屋外タンク貯蔵所	151					
	屋内タンク貯蔵所	13					
	地下タンク貯蔵所	176	25			2	23
	簡易タンク貯蔵所	1					
	移動タンク貯蔵所	146	92	30	17	35	10
	屋外貯蔵所	63					
取 扱 所	給油取扱所	175	34	6	12	6	10
	第一種販売取扱所						
	第二種販売取扱所						
	移送取扱所						
	一般取扱所	208					
行政区域外							

5 その他の査察状況

平成29年度 単位 (件)

査察種別	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
危険物運搬車両の検査	27	4	9	4	10
移動タンク (指定数量未満)	32	9	5	11	7
合計	59	13	14	15	17

6 表示マーク交付状況

平成29年度 単位 (件)

	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
「金」 交付数	0				
「銀」 交付数	3		3		

- 「表示マーク制度」とは
 宿泊施設からの申請に基づいて消防機関が審査した結果、消防法令のほか、重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対し、「表示マーク」を交付する制度です。
- 対象となる建物について
 「表示マーク制度」の対象となるのは、収容人員が30人以上で、地階を除く階数が3階以上の宿泊施設です。
- 「表示マーク」の種類
 「表示マーク」には金色と銀色の2種類があります。消防機関が審査した結果、表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(銀)」が交付されます。
 3年間継続して表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(金)」が交付されます。

7 危険物製造所等の数量別、類別状況・諸届処理状況

処理区分		製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所				
					屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	
危険物施設数 市町別	計		1,151	13	205	151	13	176	
	太田市		996	13	173	142	8	145	
	大泉町		155		32	9	5	31	
完成検査済証交付施設状況	指定数量別分類 (倍数)	計	1,151	13	205	151	13	176	
		5倍以下	474		108	48	10	81	
		5倍を超え10倍以下	212		40	18	2	34	
		10倍を超え50倍以下	299	2	34	52	1	50	
		50倍を超え100倍以下	38	4	5	6		6	
		100倍を超え150倍以下	28	1	11	4		2	
		150倍を超え200倍以下	23		1	9			
		200倍を超え1000倍以下	72	4	5	14		3	
		1000倍を超え5000倍以下	4	1	1				
		5000倍を超え10000倍以下							
	10000倍を超えるもの	1	1						
	類別分類	計		1,151	13	205	151	13	176
		第1類		2		2			
		第2類		2	2				
第3類									
第4類			1,129	8	195	151	13	176	
第5類			1		1				
第6類			1		1				
混在		16	3	6					
諸届処理状況	計		262	4	66	14		45	
	廃止届		26		4	4		7	
	譲渡引渡届		4						
	品名数量等変更届		7		4				
	保安監督者	選任		117	2	31	6		18
		解任		108	2	27	4		20

平成30年3月31日現在 単位 (件)

			取扱所				
簡易 タンク 貯蔵所	移動 タンク 貯蔵所	屋外 貯蔵所	給油 取扱所	第一 種販売 取扱所	第二 種販売 取扱所	移送 取扱所	一般 取扱所
1	146	63	175				208
1	133	62	153				166
	13	1	22				42
1	146	63	175				208
1	124	27	10				65
	7	31	10				70
	13	4	84				59
	2		3				12
			10				
			13				
		1	44				1
			1				1
1	146	63	175				208
1	146	63	175				201
							7
	3	7	70				53
	2		4				5
	1		3				
		1					2
		4	33				23
		2	30				23

8 危険物製造所等の許可、検査等の処理状況

処理区分		製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所			
					屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所
合計	総計		658	77	12	27	1	17
	設置・変更 許可件数	設置	20	1	3	2		3
		変更	219	28	2	6		5
	完成検査件数		198	20	6	13	1	6
	完成検査前 検査件数	水張	12			1		
		水圧						
仮使用承認件数		209	28	1	5		3	
太田市	小計		501	77	9	17	1	14
	設置・変更 許可件数	設置	14	1	3			3
		変更	168	28	1	4		4
	完成検査件数		146	20	4	9	1	5
	完成検査前 検査件数	水張	12			1		
		水圧						
仮使用承認件数		161	28	1	3		2	
大泉町	小計		157		3	10		3
	設置・変更 許可件数	設置	6			2		
		変更	51		1	2		1
	完成検査件数		52		2	4		1
	完成検査前 検査件数	水張						
		水圧						
仮使用承認件数		48			2		1	

平成30年3月31日現在 単位 (件)

			取扱所					行政区域外
簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
	11	2	71				429	11
	2	1	5				3	
	2		22				154	
	7	1	24				120	
								11
			20				152	
	9		49				314	11
	1		3				3	
	2		16				113	
	6		16				85	
								11
			14				113	
	2	2	22				115	
	1	1	2					
			6				41	
	1	1	8				35	
			6				39	

9 建築同意件数

平成29年度 単位(件)

区分	月別	合計	平成29年度											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	428	42	34	48	36	33	27	42	33	35	24	35	39
	新築	322	31	26	42	26	22	22	33	24	27	18	24	27
	増築	17	1		1	2	4	1	1	3	1		2	1
	改築	1								1				
	増改築													
	その他	88	10	8	5	8	7	4	8	5	7	6	9	11
太田市	小計	357	31	28	37	32	26	25	37	30	31	19	30	31
	新築	262	21	20	31	23	16	21	31	21	24	13	20	21
	増築	17	1		1	2	4	1	1	3	1		2	1
	改築	1								1				
	増改築													
	その他	77	9	8	5	7	6	3	5	5	6	6	8	9
大泉町	小計	71	11	6	11	4	7	2	5	3	4	5	5	8
	新築	60	10	6	11	3	6	1	2	3	3	5	4	6
	増築													
	改築													
	増改築													
	その他	11	1			1	1	1	3		1		1	2

10 建築物用途別同意件数

平成29年度 単位(件)

区分	行政区の別		
	合計	太田市	大泉町
合計	428	357	71
1項 劇場 映画館 演芸場又は観覧場 公会堂又は集会場	2	2	
2項 キャンパレー カフェー ナイトクラブ等 遊技場又はダンスホール 風俗 個室ビデオ店等	2	2	
3項 待合 料理店等 飲食店等	3	3	
4項 百貨店 マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	18	16	2
5項 旅館 ホテル又は宿泊所 寄宿舍 下宿又は共同住宅	36	30	6
6項 病院 診療所又は助産所 各種福祉施設 幼稚園等	33	29	4
7項 小・中・高等学校 高等専門学校 大学 各種学校等	4	4	
8項 図書館 博物館 美術館等			
9項 ヲヲ浴場等 公衆浴場			
10項 車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場			
11項 神社 寺院 教会等	5	5	
12項 工場 作業場 映画スタジオ又はテレビスタジオ	57	50	7
13項 自動車車庫 駐車場等 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	4	4	
14項 倉庫	37	32	5
15項 事務所 官公庁等	70	54	16
16項 複合用途防火対象物 各種併用住宅 地下街	8	8	
17項 文化財等			
専用住宅(長屋含む)	106	87	19
その他	37	26	11
危険物施設	6	5	1

11 消防用設備等設置指導件数

平成29年度 単位(件)

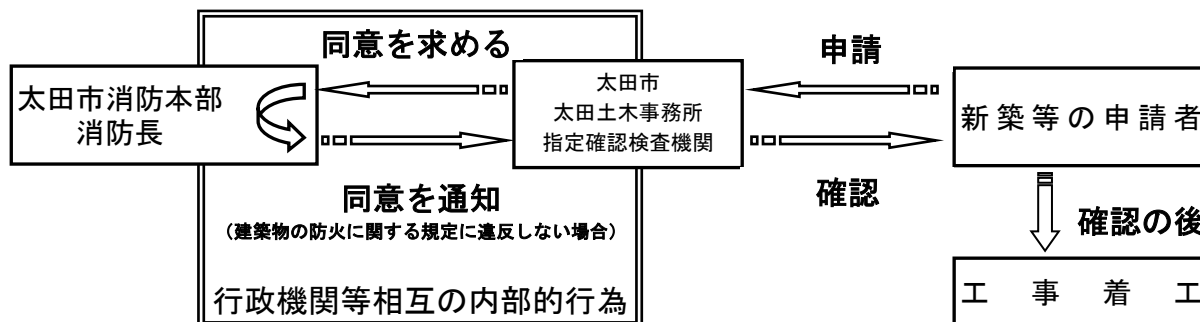
種別	月別	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	351	31	36	24	25	33	33	41	40	23	16	16	33
	消火設備	180	16	18	16	12	19	15	19	19	13	9	9	15
	警報設備	99	8	10	5	8	7	10	13	13	6	4	5	10
	避難設備	68	7	7	3	5	6	8	8	8	4	3	2	7
	その他	4		1			1		1					1
太田市	小計	309	18	26	19	24	26	33	38	37	23	16	16	33
	消火設備	156	10	13	11	11	15	15	17	18	13	9	9	15
	警報設備	88	4	7	5	8	5	10	12	12	6	4	5	10
	避難設備	61	4	5	3	5	5	8	8	7	4	3	2	7
	その他	4		1			1		1					1
大泉町	小計	42	13	10	5	1	7		3	3				
	消火設備	24	6	5	5	1	4		2	1				
	警報設備	11	4	3			2		1	1				
	避難設備	7	3	2			1			1				
	その他													

参考) 表中の用語の説明

- 消火設備とは … 消火器・屋内(外)消火栓設備・スプリンクラー設備等
- 警報設備とは … 自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・非常警報設備(非常ベル)等
- 避難設備とは … 避難器具(避難はしご・救助袋・緩降機等)・誘導灯及び誘導標識
- その他とは … 防火水槽等の用水・排煙設備・連結送水管・非常コンセント設備等

建築同意(消防法第7条)とは…

消防機関が防火の専門家としての立場から建築行政に対して建築物の新築等の設計計画の段階でチェックし、予防行政の完璧を図るものです。



12 消防用設備設置状況（延べ面積150㎡以上）

消防用設備等			対 象 物 件 数	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ン プ 設 備
対象物用途								
設置件数の計			10,750	997	224	134	384	99
1項	イ	映画館・観覧場等	7	5	1	1		
	ロ	公会堂・集会場等	178	24	2	2	1	
2項	イ	キャバレー等	32					
	ロ	遊技場・ダンスホール	54	12	3	1		
	ハ 二	風俗営業等 個室ビデオ店等	9	1				
3項	イ	待合・料理店等	2					
	ロ	飲食店	389	5	1			
4項		百貨店・マーケット等	701	46	38	10	1	
5項	イ	旅館・ホテル等	44	7	1	3		
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	2,986	49	1	2		
6項	イ	病院・診療所等	156	15	24	1	3	
	ロ	社会福祉施設等（自力避難困難）	118	16	114			
	ハ 二	社会福祉施設等（6項ロ以外） 幼稚園・養護学校等	114 49	17 14	8			
7項		学校・各種学校等	341	188		3	7	
8項		図書館・博物館等	18	4		3		
9項	イ	サウナ浴場等	3	2				
	ロ	公衆浴場等	2					
10項		車両の停車場等	10					
11項		神社・寺院等	108	1				
12項	イ	工場・作業場等	2,479	330	9	65	213	66
	ロ	映画スタジオ等						
13項	イ	車庫・駐車場	47			11		
	ロ	航空機格納庫						
14項		倉庫	1,287	142	3	3	142	22
15項		事務所等	1,005	82	1	14	14	11
16項	イ	複合用途（特定）	493	29	15	11	1	
	ロ	複合用途（その他）	116	8	3	4	2	
17項		重要文化財等	2					

平成30年3月31日現在 単位(件)

自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災通報装置	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	非常コンセント設備
4,293	70	219	1,058	923	3,062	130	30	4	90	10
7			7	1	6		2			
80			90	15	99			1		
30			7	13	36					
49			38	7	55		1			
9			2	6	9					
4			1	1	2					
126	16		111	42	313					
370	3		165	21	593	1	18			
35	1	19	6	16	29				4	1
390	22		119	386	92				37	5
111	5	31	39	33	168	1			3	
118	2	98	24	25	114				1	
114	2	35	15	9	109					
49	1	20	10	16	43					
271			120	117	178	1			2	
12	2			1	11					
3			1		4					
1					1					
2			1							
14	3		15	2	5					
1,165	6		10	19	346	70		1	3	
14			1		6					
612			3	5	205	36			1	
415			168	63	325	15		2	16	
259	5	16	87	104	291	4	8		17	4
31	2		18	21	21	2	1		6	
2					1					

13 消防用設備等検査済証交付状況

平成29年度 単位(件)

消防用設備等		対象物件数	計	消	屋	ス	泡	不	粉	ハ	屋	自	火	非	避	誘	消	排	連	非						
対象物用途				火	内	プリン	消	活性	末	ロ	外	動	災	常	難	導	防	煙	結	常						
		器	消	クラ	火	ガ	消	化	火	火	災	警	器	灯	用	設	送	コ	ン	セ	ン	ト	設	備		
交付件数の計		195	458	93	48	17	1		2		9	146	34	19	9	68	5	5	1	1						
1項	イ 映画館・観覧場等	1	5	1	1							1		1		1										
	ロ 公会堂・集会場等	2	2									2														
2項	イ キャバレー等		1													1										
	ロ 遊技場・ダンスホール	1	4	1	1							1		1												
	ハ 風俗営業等 ニ 個室ビデオ店等		1									1														
3項	イ 待合・料理店等																									
	ロ 飲食店	3	5									3			1	1										
4項	百貨店・マーケット等	11	38	9	2	1			1		10		5		9		1									
5項	イ 旅館・ホテル等	2	2									1	1													
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3	10	3							3			2						1	1					
6項	イ 病院・診療所等	7	19	5		2					5	1		1	5											
	ロ 社会福祉施設等 (自力避難困難)	30	57	6	1	9					8	25		2	6											
	ハ 社会福祉施設等 (6項ロ以外) ニ 幼稚園・養護学校等	11	37	7	4	1					8	7	3		7											
7項	学校・各種学校等	7	18	4	5		1				4		2		2											
8項	図書館・博物館等																									
9項	イ 沐浴場等																									
	ロ 公衆浴場等																									
10項	車両の停車場等																									
11項	神社・寺院等	1	3	1							1				1											
12項	イ 工場・作業場等	65	133	26	29				1	6	50		2		16	3										
	ロ 映画スタジオ等																									
13項	イ 車庫・駐車場																									
	ロ 航空機格納庫																									
14項	倉庫	15	41	10	4					3	15				7	2										
15項	事務所等	14	29	9	1						12		1		6											
16項	イ 複合用途(特定)	21	51	10		4					20		4	3	6		4									
	ロ 複合用途(その他)																									
17項	重要文化財等	1	2	1							1															



緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

警戒



緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

— メモ —

1 消防車両等配置状況

平成30年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
指揮車	2										2
指令車	1	1	1	1	1	1	1	1	1		9
広報車	2	1		1		1			1		6
水槽付消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
小型動力ポンプ付水槽車		1									1
化学消防ポンプ自動車		1		1		1			1		4
梯子付消防自動車		1			1				1		3
救助工作車		1		1							2
資材搬送車		1		1		1	1	1	1		6
支援車	3										3
救急車		2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
救急用自動二輪車											0
その他の車両	7		1	1							9
計	15	11	5	10	5	7	5	5	8	2	73

2 消防車両等経過年数

平成30年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
2年未満	1	2	2	3	1			1			10
3年未満											0
4年未満		1					2	1		1	5
5年未満	1		1			1					3
6年未満				1		1		1			3
7年未満					2		1				3
8年未満	1										1
9年未満	2			1					1		4
10年未満	1			1				1			3
11年未満		1	1						1		3
12年未満		2						1	1		4
13年未満		1			1	2			2		6
14年未満	2	1		2					1		6
15年未満	1			1							2
15年以上	6	3	1	1	1	3	2		2	1	20
計	15	11	5	10	5	7	5	5	8	2	73

3 消防車両車種等の状況

平成30年4月1日現在

所属・種別		区分	登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車両 総重量 (kg)	定員
消防本部	指揮車		群馬800せ1068	ニッサン	H21. 3. 18	群馬日産(株)		2,270	6
	指揮車		群馬88ぬ1699	ニッサン	H7. 11. 22	(株)佐藤工業所		2,515	5
	指令車		群馬88そ1488	スバル	H3. 11. 5	富士スバル		1,635	5
	広報車		群馬800す4634	スバル	H16. 10. 13	富士スバル		1,545	5
	広報車		群馬800さ4837	スバル	H12. 11. 17	富士スバル		1,755	5
	連絡車		群馬500つ755	スバル	H12. 3. 24			1,675	5
	連絡車		群馬301ま5009	スバル	H25. 12. 12			1,755	5
	連絡車		群馬501と7738	スバル	H16. 5. 6			1,475	5
	連絡車		群馬41ほ5427	スバル	H11. 10. 1			1,270	4
	連絡車		群馬301な6009	スバル	H22. 1. 26			1,520	7
	火災原因調査車		群馬800さ2413	ニッサン	H12. 2. 29	(株)佐藤工業所		3,175	7
	人員輸送車		群馬200は215	日野	H15. 10. 27	群馬日野		9,600	42
	支援車Ⅰ型		群馬800は1464	日野	H23. 3. 8	日本機械工業(株)		19,770	10
	支援車Ⅱ型		群馬800せ1680	日野	H21. 11. 5	日本フルーフ(株) (株)佐藤工業所		4,190	3
	燃料補給車		群馬800せ7939	三菱ふそう	H29. 9. 12	三菱ふそう		4,058	3
中央消防署	水槽付消防ポンプ自動車		群馬800は1198	日野	H20. 3. 28	(株)モリタ	A-2	9,850	6
	消防ポンプ自動車		群馬800す8869	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	5,365	6
	小型動力ポンプ付水槽車		群馬800は110	ニッサン ディーゼル	H12. 3. 9	(株)モリタ	B-3	20,765	3
	化学消防ポンプ自動車		群馬800は1833	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	14,850	6
	梯子付消防自動車		群馬88に3367	日野	H2. 9. 28	(株)モリタ	15m級	7,740	6
	救助工作車		群馬800は2051	日野	H29. 12. 13	(株)テイセン	Ⅲ型	11,980	6
	救急車		群馬800せ7428	トヨタ	H28. 12. 14	群馬トヨタ特販部	高規格	2,850	7
	災害対応特殊救急自動車		群馬800す7315	ニッサン	H18. 3. 20	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,265	7
	指令車		群馬88そ4604	スバル	H10. 5. 6	富士スバル		1,635	5
	広報車		群馬501ゆ1436	スバル	H18. 12. 22	富士スバル		1,555	5
	資材搬送車		群馬80あ2252	スバル	H16. 12. 10	富士スバル		1,290	2
	沢野分署	水槽付消防ポンプ自動車		群馬800は377	日野	H13. 12. 21	(株)モリタ	A-2	10,530
消防ポンプ自動車			群馬800せ5270	日野	H25. 12. 26	(株)モリタ	A-2	5,305	5
災害対応特殊救急自動車			群馬800す9647	トヨタ	H19. 12. 7	トヨタテクノ	高規格	3,255	7
指令車			群馬800せ8344	スバル	H30. 3. 29	河田自動車		1,845	5
資材搬送車			群馬800る1908	SANN TREX	H30. 3. 29	河田自動車		750	0
東部消防署	水槽付消防ポンプ自動車		群馬800は785	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,320	6
	消防ポンプ自動車		群馬800せ1465	日野	H21. 8. 27	(株)モリタ	A-2	5,410	5
	化学消防ポンプ自動車		群馬800は786	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,190	6
	救助工作車		群馬800は1643	日野	H25. 2. 19	(株)モリタ	Ⅲ型	11,610	6
	救急車		群馬800せ6805	ニッサン	H28. 1. 21	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,275	7
	救急車		群馬800す3569	トヨタ	H16. 3. 24	トヨタテクノ	高規格	2,885	7
	指令車		群馬800せ1099	スバル	H21. 3. 18	ワシントン・モーターズ		1,480	5
	広報車		群馬800す1983	スバル	H15. 7. 17	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車		群馬88せ7681	いすゞ	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		3,425	3
	資材搬送車		群馬800る1831	SANN TREX	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		750	0

所属・種別	区分		登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
九合分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1992	日野	H29. 2. 27	(株)モリタ	A-2	10,920	6	
	消防ポンプ自動車	群馬800せ2792	日野	H23. 2. 7	(株)モリタ	A-2	5,325	5	
	梯子付消防自動車	群馬800は925	日野	H18. 3. 14	(株)モリタ	40m級	20,020	6	
	救急車	群馬800せ3708	ニッサン	H24. 3. 8	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,275	7	
	指令車	群馬88そ4584	スバル	H10. 3. 20	富士スバル		1,425	5	
西部消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は926	日野	H18. 3. 14	(株)モリタ	A-2	11,040	6	
	消防ポンプ自動車	群馬800さ5621	日野	H13. 2. 26	(株)モリタ	A-2	6,340	6	
	化学消防ポンプ自動車	群馬88ら1611	日野	H7. 9. 22	(株)モリタ	A-2	10,470	6	
	救急車	群馬800さ5346	ニッサン	H26. 2. 26	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,325	7	
	指令車	群馬800せ4353	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5	
	広報車	群馬800す6757	スバル	H17. 11. 30	富士スバル		1,685	5	
	資材搬送車	群馬88に5730	ニッサン	H4. 5. 30			4,695	3	
尾島分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1831	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	10,625	5	
	災害対応特殊消防ポンプ自動車	群馬800す980	日野	H15. 2. 25	(株)モリタ	A-2	6,700	6	
	救急車	群馬800せ3709	ニッサン	H24. 3. 8	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,275	7	
	指令車	群馬800さ3645	スバル	H12. 7. 4	富士スバル		1,765	5	
	資材搬送車	群馬800せ5904	トヨタ	H26. 10. 16	河田自動車		2,110	2	
藪塚分署	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1077	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	10,690	6	
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1086	日野	H21. 3. 24	(株)モリタ	A-2	7,240	6	
	救急車	群馬800せ8174	ニッサン	H30. 1. 22	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,275	7	
	資材搬送車	群馬800せ5869	日野	H26. 9. 30	(株)佐藤工業所		7,175	3	
	指令車	群馬800せ4354	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5	
大泉消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1184	日野	H20. 2. 20	(株)モリタ	A-2	10,050	6	
	消防ポンプ自動車	群馬800す7312	日野	H18. 3. 24	(株)モリタ	A-2	6,860	6	
	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車	群馬800は503	日野	H15. 2. 25	(株)モリタ	A-2	11,410	6	
	梯子付消防自動車	群馬800は784	日野	H17. 3. 29	(株)モリタ	30m級	20,560	6	
	救急車	群馬800す8702	ニッサン	H19. 2. 8	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,285	7	
	指令車	群馬800す6343	スバル	H17. 9. 27	鈴木モータース		1,685	5	
	広報車	群馬800さ8577	スバル	H14. 2. 19	富士スバル		1,535	5	
資材搬送車	群馬800せ1492	いすゞ	H21. 8. 27			1,690	3		
城之内出張所	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は378	日野	H13. 12. 21	(株)モリタ	A-2	10,530	6	
	救急車	群馬800せ6133	ニッサン	H27. 2. 22	(株)オートワーク ス京都	高規格	3,295	7	

4 災害出動状況

署所別 種別		出動 件数	合 計		消 防 本 部		中 央 消 防 署		沢 野 分 署		東 部 消 防 署	
			出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員	出動 隊数	出動 人員
火 災	建物	52	355	1,172	40	145	65	223	32	112	42	143
	林野	3	30	101	3	13	12	32	2	7	8	30
	車両	20	132	444	20	78	23	78	12	40	15	54
	その他	40	193	640	36	142	56	164	7	28	25	84
そ の 他 災 害	警戒	292	468	1,558	32	125	89	265	26	96	73	268
	偵察	137	168	608	7	28	28	97	13	44	28	118
	誤報	20	90	301	10	40	23	74	5	18	3	11
	いたずら											
	油流出											
	捜索	2	2	6								
	救急隊支援	3,421	3,503	12,474	21	83	477	1,628	274	1,011	520	2,186
	へり支援	90	182	618	57	218	77	254	5	18	3	11
	応援出動	14	27	93	4	16	2	4			5	20
その他	31	61	209	4	18	11	39	6	22	6	23	
計		4,124	5,211	18,224	234	906	863	2,858	382	1,396	728	2,948

※「出動隊数」・「出動人員」については、署所の出動隊のみの計上となります。

平成29年中

九合分署		西部消防署		尾島分署		藪塚分署		大泉消防署		城之内出張所	
出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員
53	164	37	108	21	67	17	57	35	105	13	48
4	16									1	3
13	42	8	24	8	24	8	25	19	56	6	23
16	50	7	25	15	43	7	25	15	47	9	32
48	151	55	195	36	107	42	143	42	115	25	93
24	88	21	75	14	46	10	35	13	41	10	36
13	40	5	15	6	18	7	22	14	48	4	15
								2	6		
799	2,916	280	1,014	241	779	285	996	595	1,824	11	37
14	41	10	28	6	18	5	15	4	12	1	3
2	7	3	11	3	9	1	3	7	23		
12	35	2	5	5	18	6	20	7	22	2	7
998	3,550	428	1,500	355	1,129	388	1,341	753	2,299	82	297

5 消防水利設置状況（公設）

平成30年4月1日現在 単位（基）

種別 署所別	消火栓	防火水槽			防火井戸	プール	合計
		40立方メートル以上	20立方メートル以上	20立方メートル未満			
中央消防署	630	89	35	7	5	10	776
沢野分署	500	34	31	0	0	5	570
東部消防署	777	137	28	3	1	10	956
九合分署	575	66	22	1	0	7	671
西部消防署	531	86	22	16	76	7	738
尾島分署	254	55	0	0	213	3	525
藪塚分署	569	67	50	19	0	3	708
大泉消防署	505	58	17	0	0	4	584
城之内出張所	218	30	7	0	0	4	259
合計	4,559	622	212	46	295	53	5,787

6 消火栓管径別状況（公設）

平成30年4月1日現在 単位（基）

管径ミリ 署所別	50	75	80	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600以上	合計
	中央消防署	0	25	0	395	2	116	46	13	19	1	4	0	0	9
沢野分署	0	17	0	300	0	120	52	0	1	0	6	3	0	1	500
東部消防署	1	53	0	404	4	207	51	8	30	1	0	9	0	9	777
九合分署	0	29	0	325	0	160	43	0	8	0	6	4	0	0	575
西部消防署	17	127	0	186	4	117	22	13	31	4	0	5	2	3	531
尾島分署	0	35	1	69	7	96	25	0	4	5	6	2	0	4	254
藪塚分署	0	279	0	180	21	38	38	1	12	0	0	0	0	0	569
大泉消防署	0	9	0	330	2	85	26	14	4	25	1	2	7	0	505
城之内出張所	0	7	0	127	4	31	19	22	1	5	0	0	2	0	218
合計	18	581	1	2,316	44	970	322	71	110	41	23	25	11	26	4,559

7 中高層建物（4階以上）一覽表

平成30年4月1日現在 単位（棟）

階別 署所別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	合計
	中央消防署	47	14	6	4		1					
沢野分署	47	12		4		1						64
東部消防署	60	29	8	4	3	1	2					107
九合分署	86	30	21	14	6	5	6	4	3		1	176
西部消防署	25	4		2		1						32
尾島分署	16		1									17
藪塚分署	4	1	2									7
大泉消防署	23	14	2	3								42
城之内出張所	8	13	1	2		1						25
合計	316	117	41	33	9	10	8	4	3		1	547

8 消防資器材配備状況

平成30年4月1日現在

署所別		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	消防本部	計
		器具及び資器材別										
一般救助用器具	かぎ付はしご	5	2	5	2	2	1	2	4	1		24
	三連はしご	3	2	5	2	1	1	2	2	1		19
	空気式救助マット	1										1
	救命索発射装置	2		1								3
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1		1								2
	油圧スプレッダー	5		2		1	1					9
	可搬ウインチ(フルホール)	2		2	1	1	1	2	1			10
	マット型空気ジャッキ	7		7					1			15
切断用器具	油圧切断機	3		3		1	1	1	2			11
	エンジンカッター	2	1	2	1	1	1	1	1	1	1	12
	ガス溶断器	1		1								2
	チェーンソー	2	1	3	1	1	1	1	1	1	1	13
	空気鋸	1		1		1	1	1	1		1	7
破壊用器具	万能斧(ハンケイ)	7	3	7	2	2	2	2	5	1		31
	削岩機	2		1								3
測定用器具	可燃性ガス測定器	8	1	3	1	1	1	1	1			17
	有毒ガス測定器	9	1	3	1	1	1	1	1			18
	酸素濃度測定器	7	1	3	1	1	1	1	1			16
	放射線測定器	2									15	17
呼吸保護用器具	空気呼吸器	22	8	22	12	12	8	9	16	4	4	117
	酸素呼吸器	9		4								13
	送排風機	4		2	1	1						8
隊員保護用器具	耐電衣	5		4								9
	化学防護服(陽圧式)	6		2		2			2			12
	化学防護服	6		5		3	3		3		35	55
	耐熱服	6		2		4			4			16
	放射線防護服	2		2								4
水難救助用器具	潜水器具一式	6										6
	救命胴衣	66	9	37	11	12	15	10	28	14		202
	救命浮環	12	2	3	2	3	1	1	2			26
	救命ボート	2	1	1			1		1			6
	船外機	2	1	1			1		1			6
野外装備品	エアーテント	1									3	4
	スポットクーラー	2										2
	ジェットヒーター	1									2	3
その他の器具	携帯投光器	16	6	20	10	5	7	4	7	1		76
	除染シャワー	1		1			1					3
	緩降機	2		2	1				1			6



緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

救急・救助



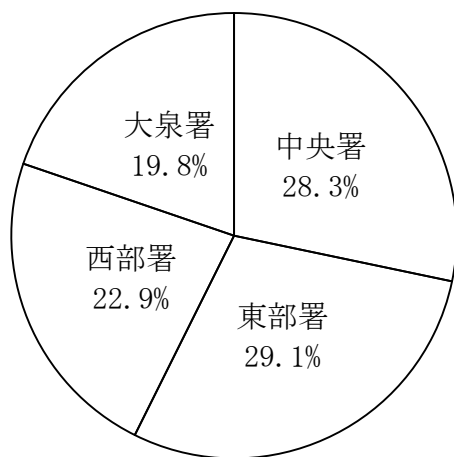
緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練

1 署別救急出動状況

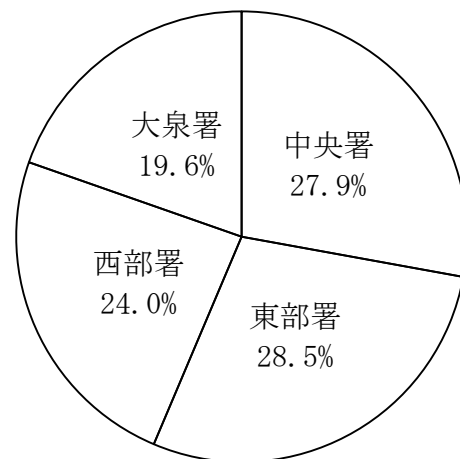
平成29年中 単位 (件・人)

区分	合計	救急事故種別													不搬送	
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送		その他
合計	出動件数 11,189	84	8	4	1,357	119	85	1,327	59	134	7,035	794	7		176	1,570
	搬送人員 9,771	7	6	1	1,256	110	81	1,170	46	100	6,197	792	/	/	5	/
中央署	出動件数 3,165	24	4		385	41	26	353	17	40	1,850	367	7		51	472
	搬送人員 2,722	1	4		340	35	26	308	11	32	1,598	366	/	/	1	/
東部署	出動件数 3,252	31	2	1	425	33	25	393	25	29	1,985	255			48	514
	搬送人員 2,786	3	2		378	31	25	340	22	19	1,711	254	/	/	1	/
西部署	出動件数 2,561	14	2		300	25	12	360	7	32	1,686	99			24	257
	搬送人員 2,344	1			292	24	10	327	5	23	1,561	99	/	/	2	/
大泉署	出動件数 2,211	15		3	247	20	22	221	10	33	1,514	73			53	327
	搬送人員 1,919	2		1	246	20	20	195	8	26	1,327	73	/	/	1	/
他地区	出動件数 38				35			1			1	1				
	搬送人員 22				21							1	/	/		/

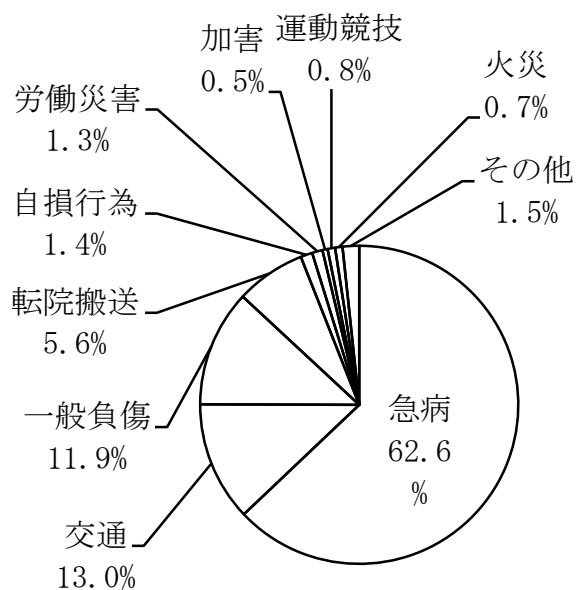
2 署別出動件数



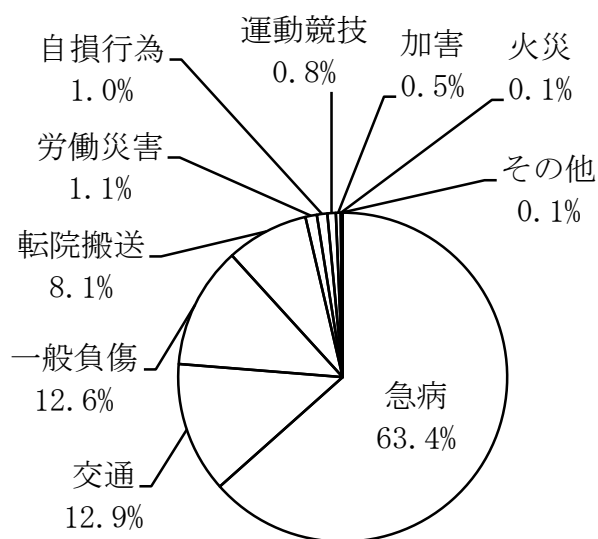
3 署別搬送人員



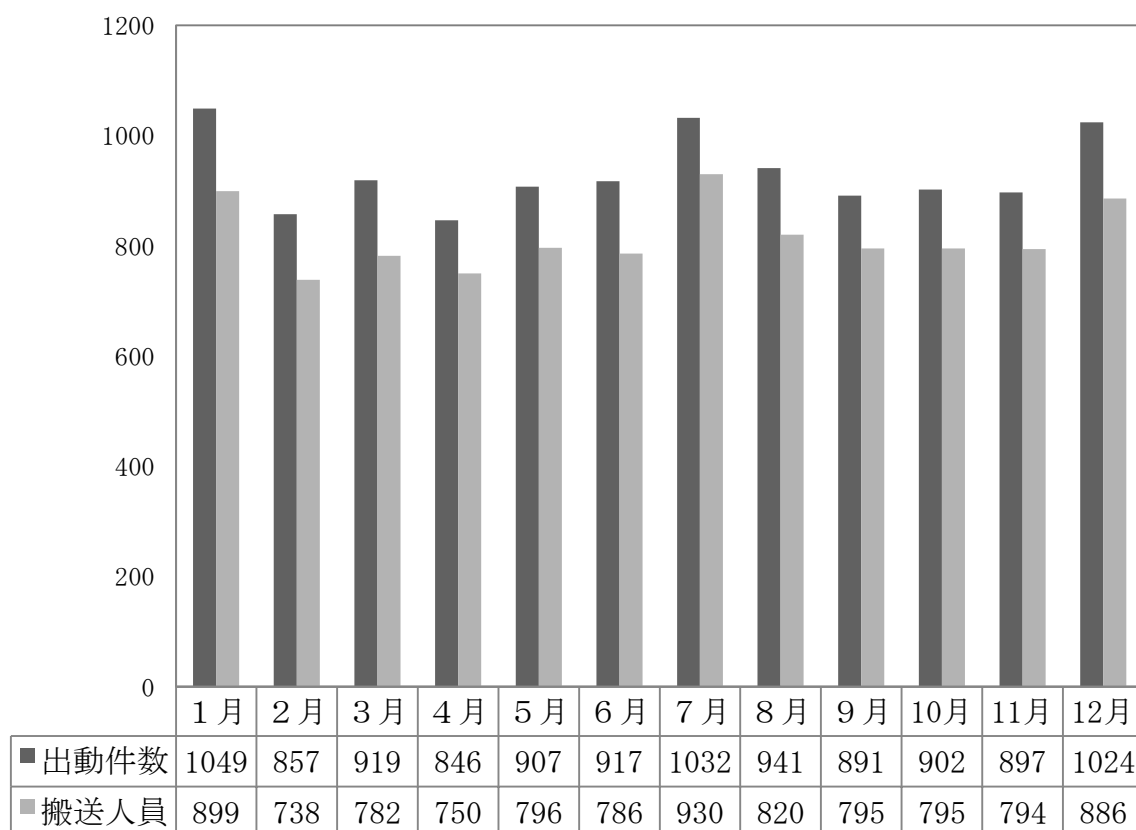
4 事故種別出動件数



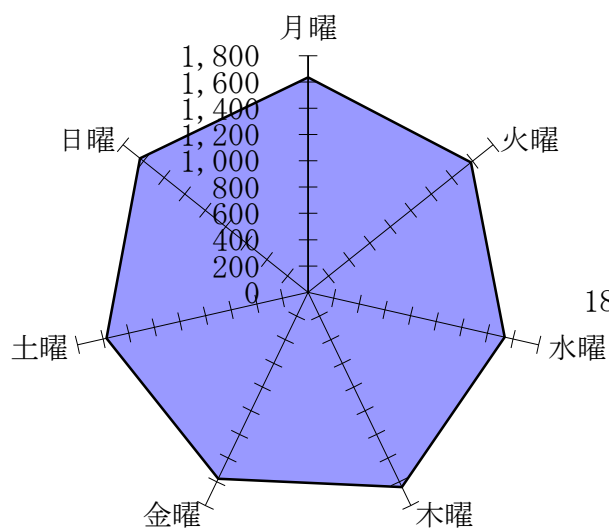
5 事故種別搬送人員



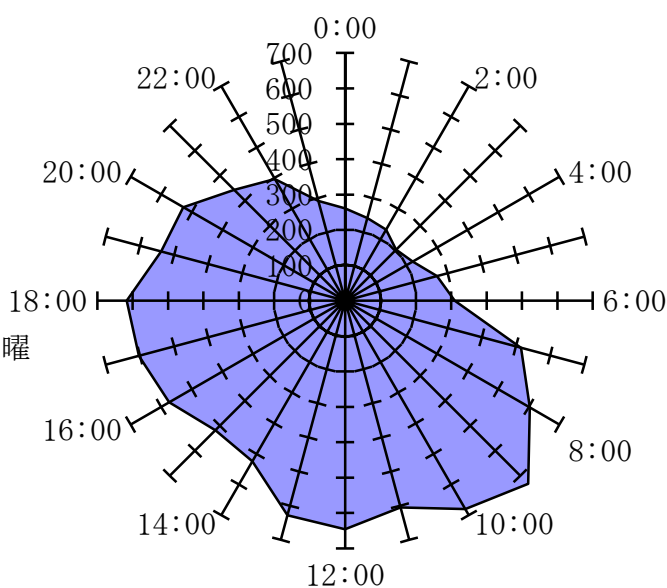
6 月別出動件数・搬送人員



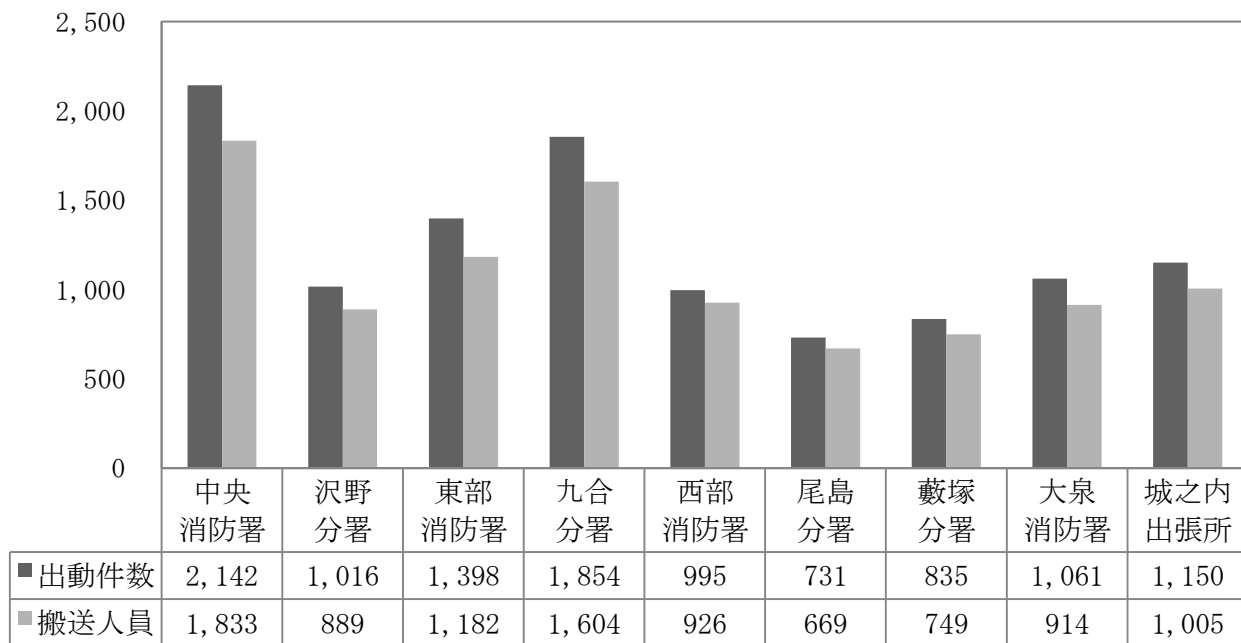
7 曜日別出動件数



8 時間別出動件数



9 署所別救急出動状況



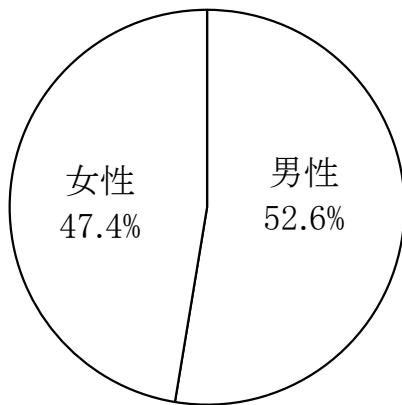
平成26年4月から中央消防署は救急車2台運用となる。

10 傷病程度別事故種別搬送人員

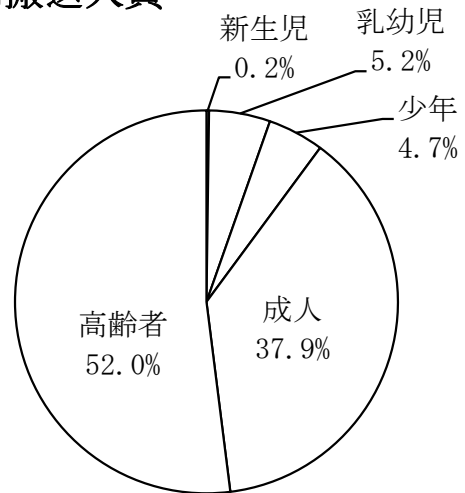
平成29年中 単位(人)

事故種別 傷病程度別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
死 亡	141				5			4		12	119	1	
重 症	1,073	3			40	11		115	1	17	658	228	
中等症	4,314	1	3	1	265	49	22	445	7	51	2,963	507	
軽 症	4,243	3	3		946	50	59	606	38	20	2,457	56	5
その他													
計	9,771	7	6	1	1,256	110	81	1,170	46	100	6,197	792	5

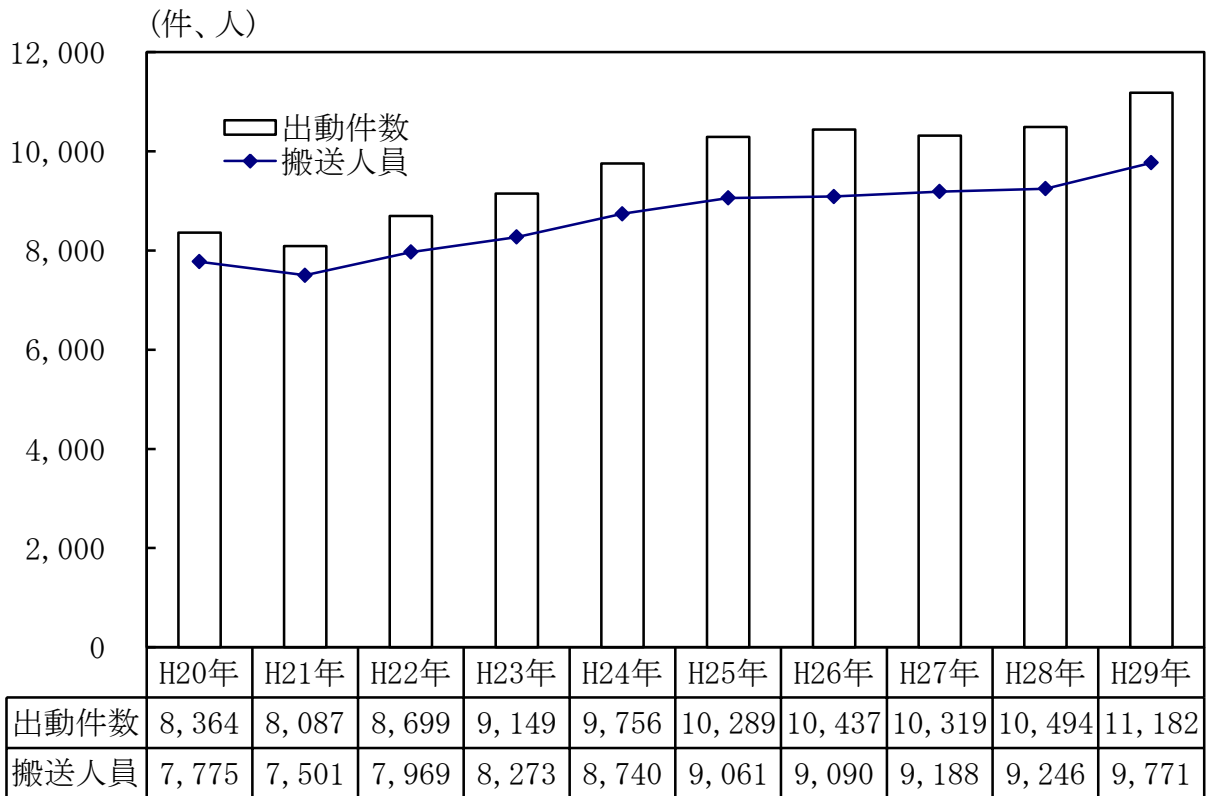
11 性別搬送人員



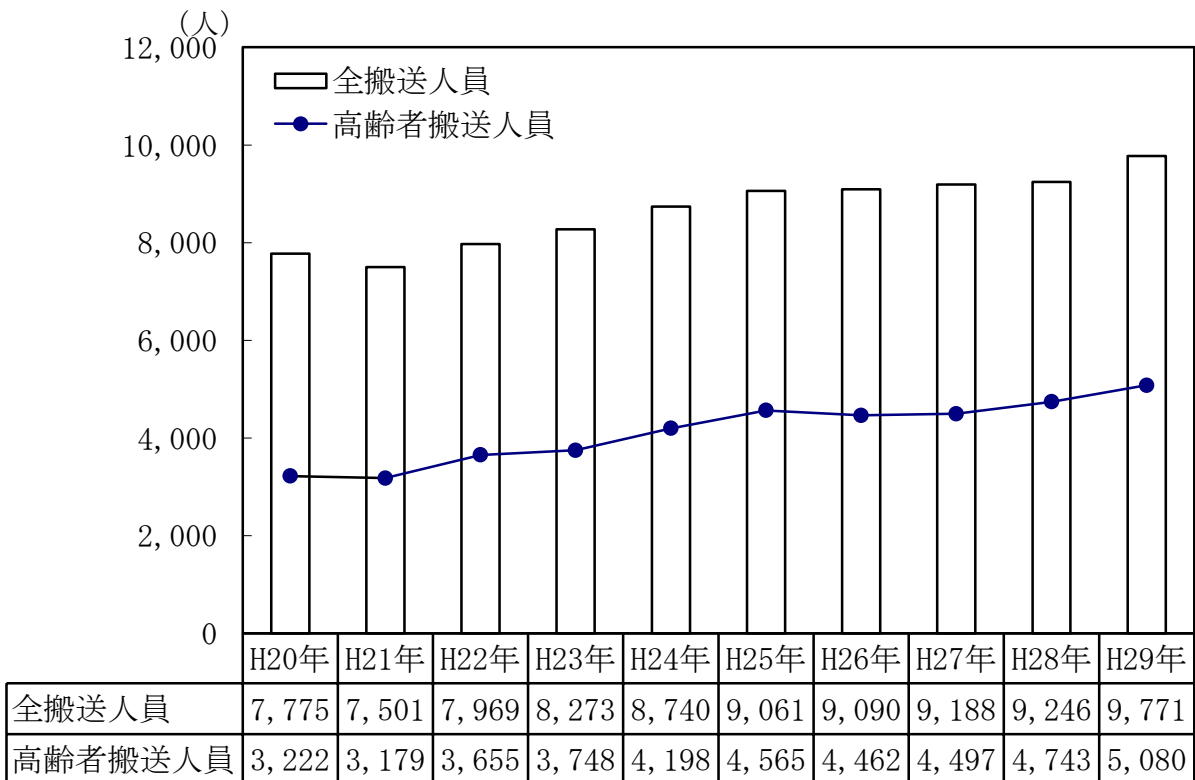
12 年齢別搬送人員



13 過去10年間の救急出動状況



14 救急搬送人員と高齢者（65歳以上）搬送人員の推移



15 救急隊員の行った応急処置

平成29年中

対象人員 (人)	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他	
	9,749	6,190	1,251	1,166	1,142	
止血	281	49	46	138	48	
固定	1,676	160	959	414	143	
人工呼吸	60	51	3	5	1	
胸骨圧迫	14	11	1	1	1	
心肺蘇生	262	219	5	17	21	
(うち自動式を使用)	25	24			1	
酸素吸入	2,132	1,581	91	101	359	
気道確保	412	343	12	26	31	
	※1	80	63	1	6	10
	※2	19	11		8	
	※3	77	62	2	7	6
	※4	7	4		3	
保温	4,963	3,370	437	516	640	
被覆	537	34	145	265	93	
在宅療法	31	30			1	
	※A	4	3		1	
	※B	4	4			
	※C	23	23			
ショックパンツ						
除細動	34	32	1	1		
静脈路確保	186	154	12	8	12	
その他	8,379	5,430	1,010	989	950	
血圧	9,095	5,739	1,219	1,063	1,074	
聴診器	3,644	2,630	517	237	260	
血中酸素飽和度	9,432	5,972	1,235	1,119	1,106	
心電図	7,460	5,239	669	680	872	
薬剤投与	53	40	2	6	5	
静脈路確保のうち心肺停止前	72	64	6	2		
血糖測定	120	114	3	2	1	
エピペン投与	2	2				
ブドウ糖投与	24	23	1			

(注) 1 1人に複数の応急処置を行うことがあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置件数とは一致しない。

2 気道確保欄の内数を記載。

※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保

※2 喉頭鏡、マギール鉗子等により異物除去

※3 ラリングアルマスク等を使用しての気道確保

※4 気管挿管処置を実施しての気道確保

3 在宅療法欄の内数を記載。

※A 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。

※B 気道切開孔または人工肛門等の処置が施されているもの。

※C は、※A・※B以外の処置が施されているもの。

16 外国人署別搬送人員

平成29年中 単位 (人)

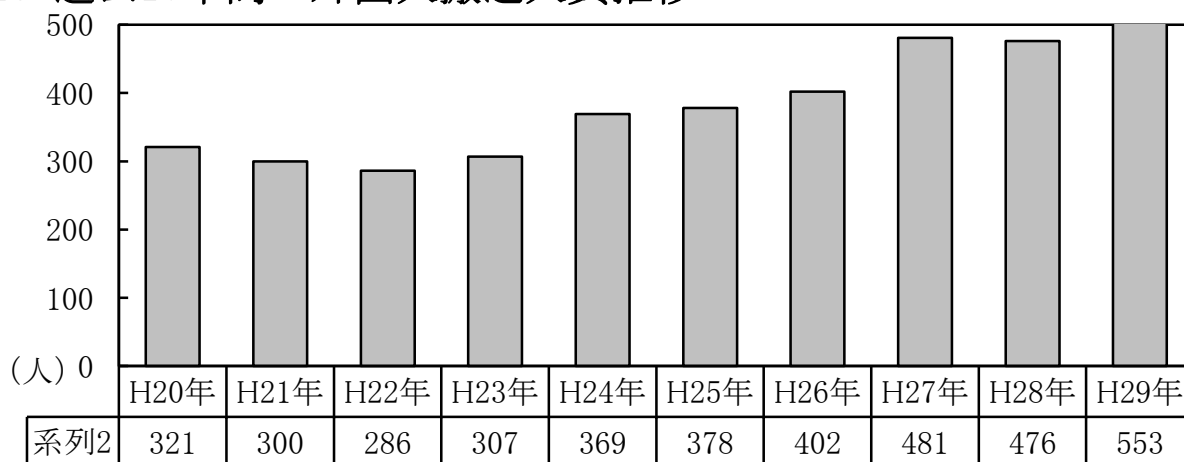
事故種別 署別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等	その他
合計	553				140	16	6	40	14	5	303	28			1
中央・沢野	120				27	6	1	4	6		67	9			
東部・九合	143				45	3		12	4	2	62	15			
西部尾島藪塚	69				22	3		5			37	2			
大泉・城之内	221				46	4	5	19	4	3	137	2			1

17 外国人国籍別搬送人員

平成29年中 単位 (人)

ブラジル	フィリピン	ペルー	中国	ネパール	ベトナム	韓国	パキスタン	ボリビア	インドネシア	トルコ	スリランカ	ハングラデシユ	アメリカ	アルゼンチン	その他	合計
233	54	60	34	37	30	6	11	10	8	6	6	3	1	4	50	553

18 過去10年間の外国人搬送人員推移

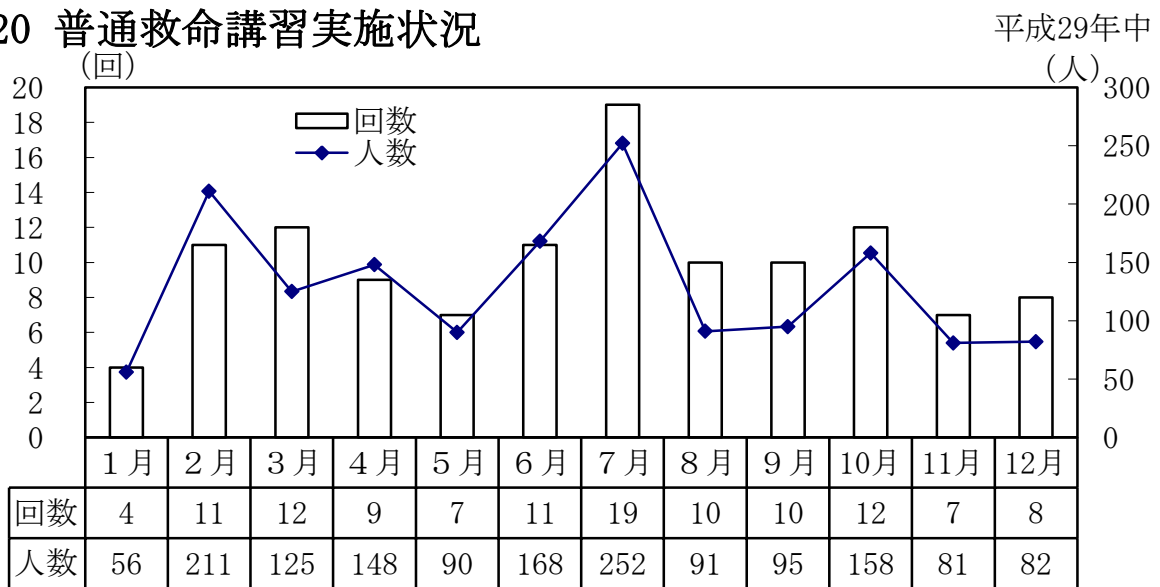


19 普及啓発活動実施状況

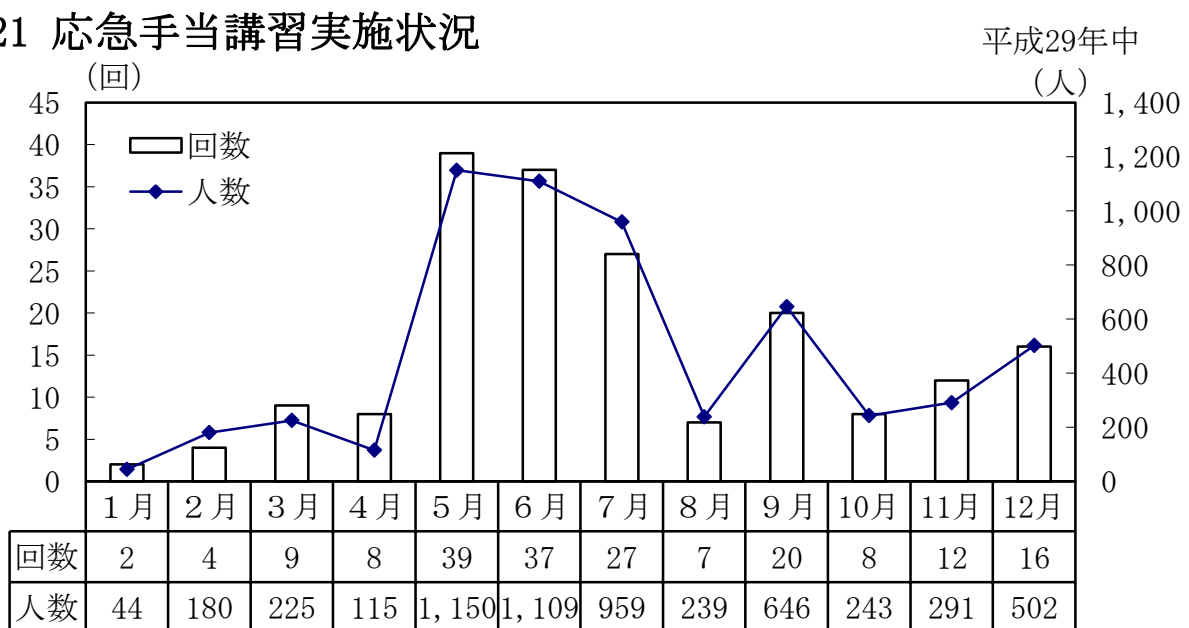
種別 年別	普通救命講習 ※		上級救命講習		応急手当講習 ※	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
平成24年	2,066	127	106	5	5,422	161
平成25年	1,992	132	146	10	5,625	173
平成26年	1,839	129	115	7	6,144	201
平成27年	1,661	113	46	7	6,242	223
平成28年	1,682	120	91	5	5,709	189
平成29年	1,557	120	104	6	5,703	189

※普通救命講習は普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲの合計。また応急手当講習は、救命入門コースも含む。

20 普通救命講習実施状況



21 応急手当講習実施状況



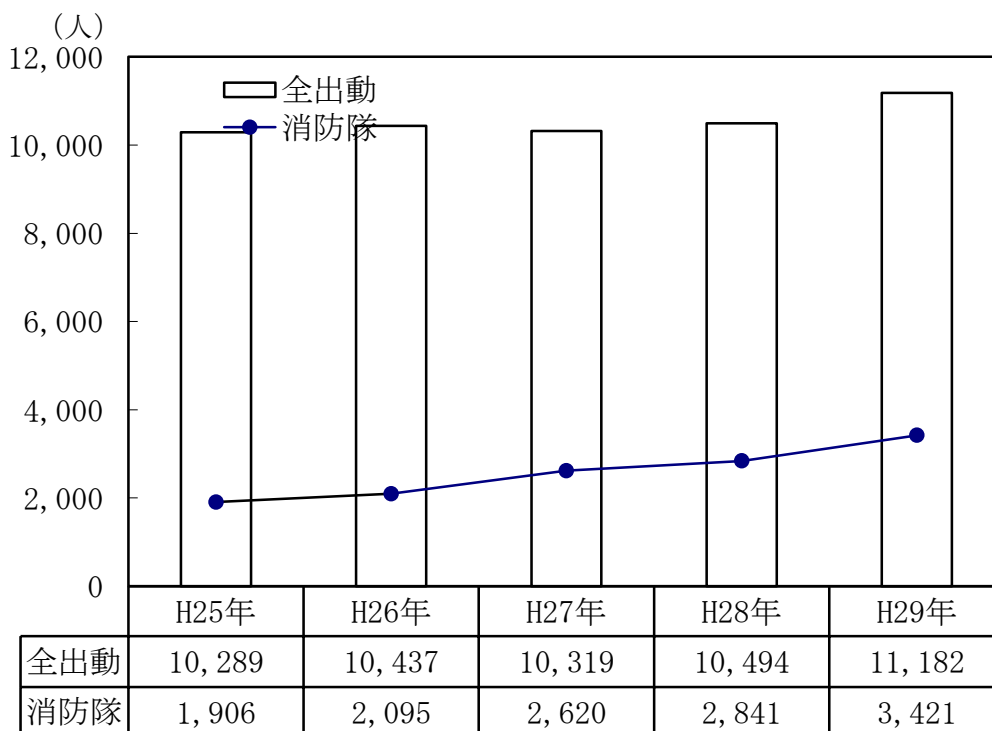
22 救急資器材配備状況

平成30年3月31日現在

資器材別	署所別	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	計
観察用資器材	患者監視モニター	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
	血中酸素飽和度測定器	4	2	2	2	2	1	2	2	2	19
呼吸・循環管理用資器材	除細動器(AED)	6	2	6	2	4	2	3	3	2	30
	手動式人工呼吸器	6	1	4	2	2	1	2	2	1	21
	自動式人工呼吸器	2	1	3	1	1	1	2	1	2	14
	電池式吸引器	3	1	2	1	2	1	2	2	1	15
	ショックパンツ	1		2				1	1	1	6
	自動式心マッサージ器	1		1	1	1	1	1	1	1	8
	輸液ポンプ	1	1	1	1	1	1	1		1	8
通信用資器材	携帯電話	2	2	2	1	2	1	2	2	1	15
	車載無線	3	1	3	1	2	1	2	2	1	16
その他資器材	スクープストレッチャー	2	1	3	1	1	1	1	1	2	13
	ロングバックボード	2	1	2	1	1	1	1	1	2	12
	高圧蒸気滅菌器	1	1	1	1	1		1	1		7

※除細動器(AED)の積載は、各署所消防車及び中央署救助工作車への1台を含む。

23 救急事案に係る消防隊出動状況



24 署別救助出動状況

平成29年中 単位 (件・人)

事故種別 署別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等 に よる 事故	ガス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
中央 消 防 署	出動件数	5	5	11			2	12			6	41
	活動件数	1		5			1	9			3	19
	救助人員			5			1	10			3	19
東部 消 防 署	出動件数	8	6	30	1		1	8			7	61
	活動件数			16	1			4			2	23
	救助人員			20	1			4			2	27
西部 消 防 署	出動件数	13	5	31		2		7			6	64
	活動件数			13		2		4			5	24
	救助人員			13		3		4			7	27
大泉 消 防 署	出動件数	10	5	10	2			6			1	34
	活動件数	2	1	5	2			4				14
	救助人員			6	1			4				11
他 地 区	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
計	出動件数	36	21	82	3	2	3	33			20	200
	活動件数	3	1	39	3	2	1	21			10	80
	救助人員			44	2	3	1	22			12	84

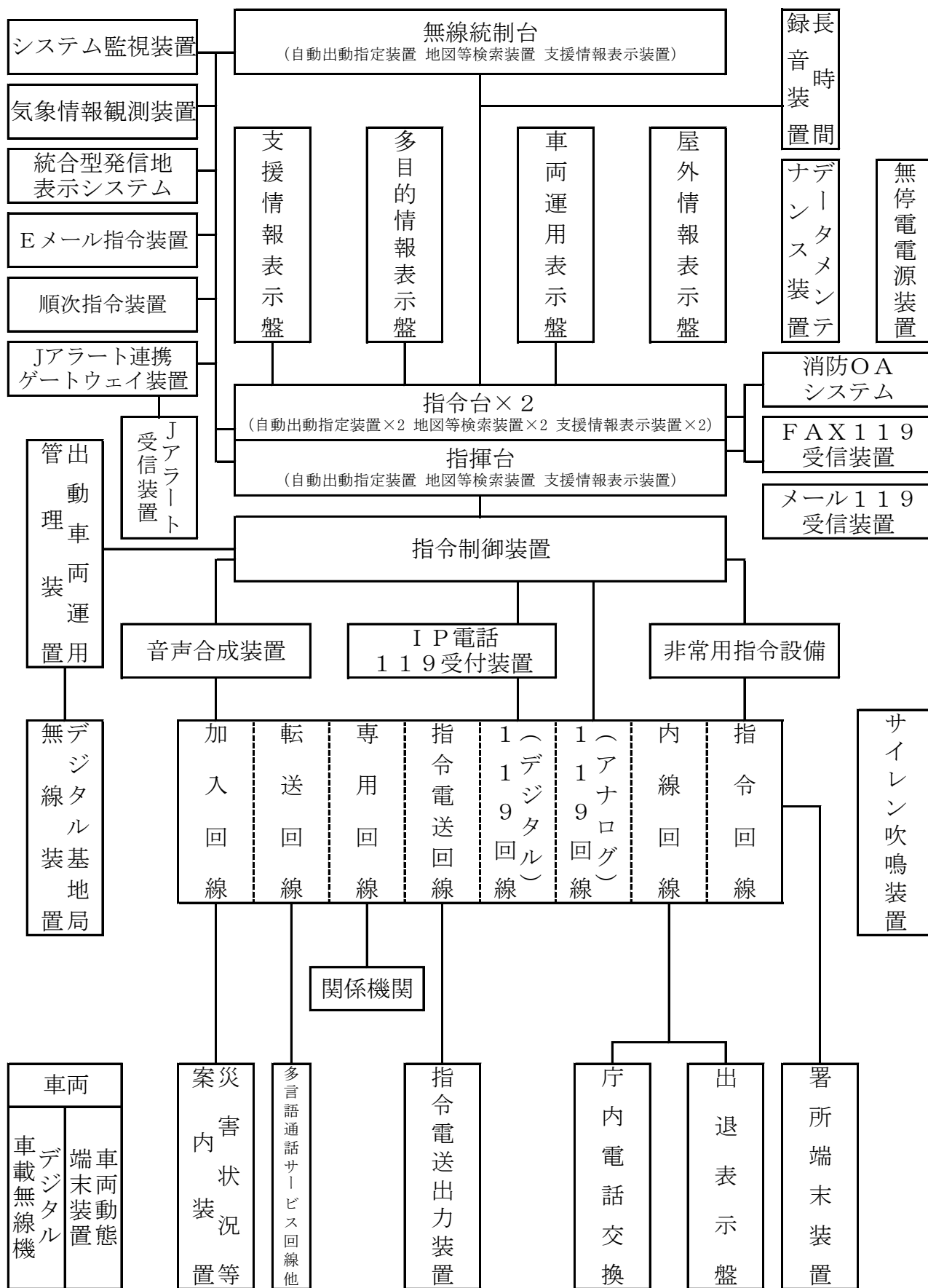
※他地区（網かけ内）の数値は、重複するため合計に反映しません。

通信指令



1 高機能消防指令センターシステム構成図

平成30年4月1日現在



2 通報受付状況

単位 (回)

区分	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	14,293	1,224	1,082	1,214	1,042	1,185	1,237	1,287	1,131	1,106	1,263	1,241	1,281	
119番通報受付	計	14,208	1,216	1,073	1,204	1,036	1,178	1,234	1,280	1,125	1,102	1,255	1,232	1,273
	災害通報													
	火災	226	27	21	32	14	33	15	25	9	6	14	8	22
	救急救助	9,784	931	757	807	716	775	823	906	833	783	779	789	885
	その他災害	202	10	10	6	8	15	20	12	9	11	55	22	24
	問い合わせ	689	54	53	53	55	67	58	66	57	39	91	42	54
	いたづら	17	2	3	0	3	1	2	1	0	0	1	2	2
	間違い	812	52	57	59	59	71	76	93	71	67	64	60	83
	試験	560	26	56	60	37	52	47	31	35	62	45	72	37
その他	1,918	114	116	187	144	164	193	146	111	134	206	237	166	
その他受付	計	85	8	9	10	6	7	3	7	6	4	8	9	8
	緊急通報	85	8	9	10	6	7	3	7	6	4	8	9	8
	FAX119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	メール119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) その他災害とは、警戒、危険排除、調査、水防をいう。

3 緊急通報出動件数

単位 (回)

項目	月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数合計		85	8	9	10	6	7	3	7	6	4	8	9	8
火災出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急出動		85	8	9	10	6	7	3	7	6	4	8	9	8
救助出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他災害出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急車出動	急病	62	6	7	7	5	5	3	4	4	3	6	6	6
	けが	12	1	1	1	1	0	0	3	0	1	0	2	2
	その他	11	1	1	2	0	2	0	0	2	0	2	1	0
	小計	85	8	9	10	6	7	3	7	6	4	8	9	8
救急車搬送人員	太田市	47	6	4	5	4	3	3	3	3	4	5	4	3
	大泉町	17	0	2	2	2	2	0	3	1	0	1	1	3
	救急搬送患者合計 (不搬送は除く)	64	6	6	7	6	5	3	6	4	4	6	5	6

4 口頭指導実施状況

単位 (回)

月別 指導 内容	応急手当 実施率	年 計		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		応急 手当	口頭 指導												
合 計	70%	604	865	89	61	58	60	68	79	71	72	55	71	83	98
C P R	100%	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
胸骨圧迫	63%	192	303	48	24	32	15	18	23	22	23	15	21	28	34
異物除去	93%	13	14	5	2	0	1	1	1	2	0	0	1	0	1
止 血	79%	219	278	20	15	12	17	19	28	21	21	27	28	36	34
熱 傷	75%	12	16	1	1	0	2	0	3	1	1	2	2	2	1
指趾切断	50%	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
中毒等	50%	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	66%	165	249	15	19	14	25	30	24	25	27	11	18	16	25

5 119番通報訓練受信状況

単位 (回)

月別 業態別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	811	29	37	85	50	73	102	50	21	63	94	140	67
公会堂 集会場等	45	2	7	5	4	1	4	1	3	11	3	2	2
百貨店 店舗等	166	8	5	16	19	14	15	5	5	16	20	27	16
旅館 ホテル等	10	0	0	0	1	1	0	2	0	0	2	1	3
寄宿舎 共同住宅等	12	0	0	0	1	2	4	1	0	0	0	1	3
病院 診療所等	28	1	1	1	2	4	4	1	0	1	1	10	2
福祉施設等	247	4	7	36	14	28	27	11	7	16	39	41	17
幼稚園 養護学校等	94	4	4	7	0	2	29	21	0	2	4	14	7
専修学校 各種学校等	58	3	3	1	2	11	12	1	1	1	5	15	3
神社 寺院等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工場 作業場等	79	2	1	6	6	5	4	3	2	8	12	19	11
その他 事業場等	72	5	9	13	1	5	3	4	3	8	8	10	3

6 固定電話からの119番事案別受信状況

単位(回)

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,836	315	302	361	265	346	319	315	264	298	333	348	370
火災		41	3	1	4	3	7	1	7	1	3	5	2	4
救急		2,306	241	183	198	171	206	174	197	188	176	160	172	240
救助		8	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	1	2
その他災害		52	2	0	2	0	3	5	4	1	4	14	10	7
その他	問い合わせ	104	8	10	6	4	6	6	17	10	5	17	5	10
	いたずら	9	1	3	0	1	0	1	1	0	0	1	1	0
	間違い	157	13	17	15	14	15	12	11	9	8	15	12	16
	試験	521	23	52	59	37	51	43	31	30	57	43	59	36
	その他	638	24	36	75	35	57	76	47	25	44	78	86	55

7 IP電話からの119番事案別受信状況

単位(回)

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,645	328	275	341	264	306	305	313	259	279	355	305	315
火災		35	8	0	3	0	4	2	8	2	1	1	1	5
救急		2,845	281	239	271	201	235	231	259	224	215	240	208	241
救助		11	1	0	2	3	1	0	1	1	0	0	1	1
その他災害		37	1	1	1	1	6	3	3	1	1	12	4	3
その他	問い合わせ	148	10	6	11	13	12	13	12	10	10	25	10	16
	いたずら	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	間違い	99	3	7	7	12	7	6	7	7	9	15	9	10
	試験	10	3	0	0	0	1	1	0	0	4	0	1	0
	その他	458	21	22	46	33	40	49	23	14	39	62	71	38

8 携帯電話からの119番事案別受信状況

単位(回)

月別		年計	項目											
項目			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		6,727	573	496	502	507	526	610	652	602	525	567	579	588
火災		150	16	20	25	11	22	12	10	6	2	8	5	13
救急		4,537	405	331	322	336	323	411	441	411	387	376	402	392
救助		77	3	4	12	5	9	6	8	9	4	3	5	9
その他災害		113	7	9	3	7	6	12	5	7	6	29	8	14
その他	問い合わせ	437	36	37	36	38	49	39	37	37	24	49	27	28
	いたづら	6	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1
	間違い	556	36	33	37	33	49	58	75	55	50	34	39	57
	試験	29	0	4	1	0	0	3	0	5	1	2	12	1
	その他	822	69	58	66	76	67	68	76	72	51	66	80	73

(注) 総受信件数は他の消防からの携帯電話119番受信転送を含まず

9 携帯電話からの119番受信転送状況

単位(回)

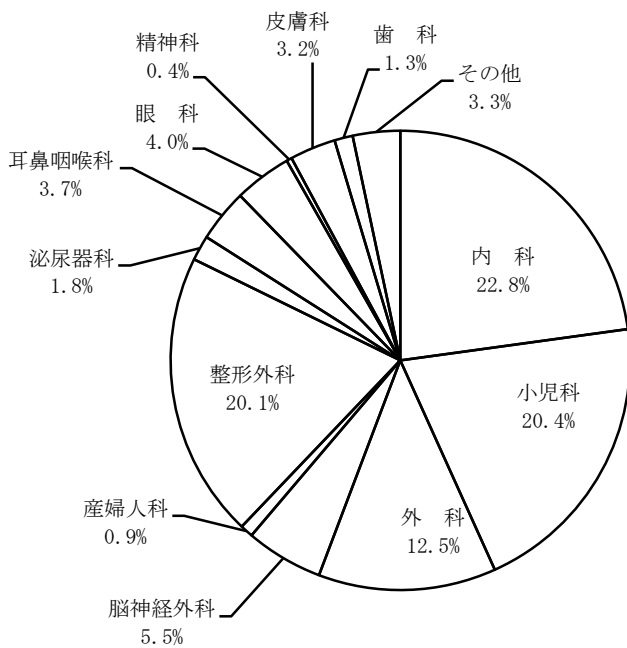
月別		年計	項目												
項目			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総受信件数		354	32	21	28	31	27	37	34	33	19	30	31	31	
管内	転送受	桐生	15	2	3	1	0	1	0	2	2	0	2	1	1
		館林	26	1	2	1	3	2	1	4	5	2	2	1	2
		伊勢崎	43	1	2	1	5	4	8	2	4	1	3	5	7
		足利	47	4	1	3	5	3	6	4	8	3	7	2	1
		熊谷	18	1	0	0	3	1	4	4	1	2	1	0	1
		深谷	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
		その他	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
小計		155	9	9	6	16	12	20	16	20	8	15	10	14	
管外	管外転送	桐生	4	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	1
		館林	29	3	2	2	2	2	3	3	1	2	4	4	1
		伊勢崎	53	6	5	6	2	1	6	2	2	2	7	11	3
		足利	74	12	2	7	9	7	4	8	4	4	4	6	7
		熊谷	20	0	2	4	0	2	1	4	5	1	0	0	1
		深谷	5	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1
		その他	14	2	0	2	2	1	2	1	0	1	0	0	3
小計		199	23	12	22	15	15	17	18	13	11	15	21	17	

10 月別医療機関案内状況

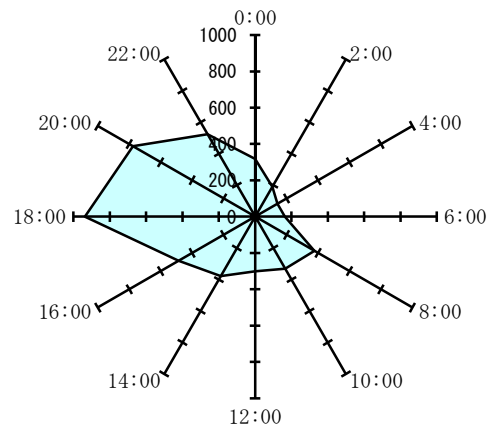
単位 (回)

科目別	月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		5,043	469	414	353	378	405	380	483	542	452	380	327	460
内科		1,151	154	101	91	79	87	76	108	122	107	77	57	92
小児科		1,030	100	98	89	77	77	74	84	107	85	85	50	104
外科		631	50	36	35	60	50	55	72	65	49	50	54	55
脳神経外科		275	16	21	21	16	17	26	32	20	27	26	26	27
産婦人科		46	4	3	1	2	4	2	8	9	2	6	0	5
整形外科		1,015	84	98	60	80	78	84	90	96	91	84	72	98
泌尿器科		89	6	13	12	3	9	1	8	10	11	4	8	4
耳鼻咽喉科		187	12	13	12	14	16	9	20	29	14	12	17	19
眼科		204	13	14	12	11	23	23	19	26	18	11	19	15
精神科		19	4	0	0	2	0	0	0	1	4	0	2	6
皮膚科		163	4	8	9	10	17	7	18	34	19	16	9	12
歯科		65	6	3	4	7	6	8	3	7	7	2	2	10
その他		168	16	6	7	17	21	15	21	16	18	7	11	13

11 科目別案内状況



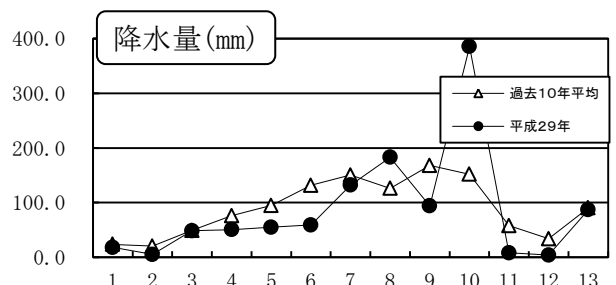
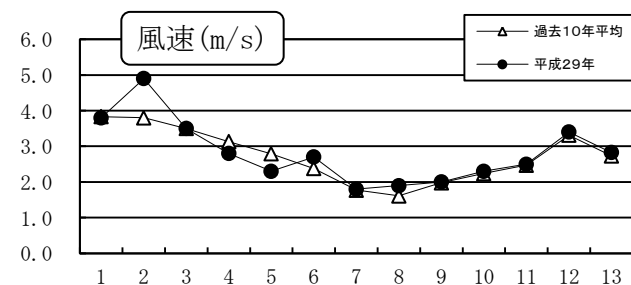
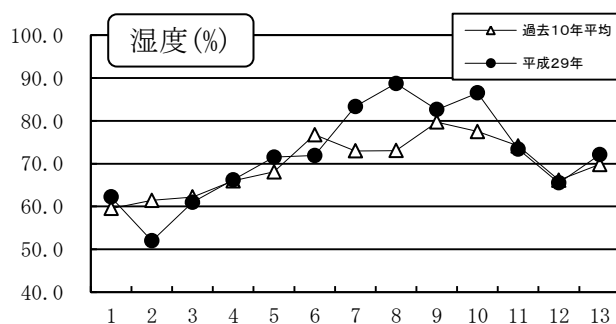
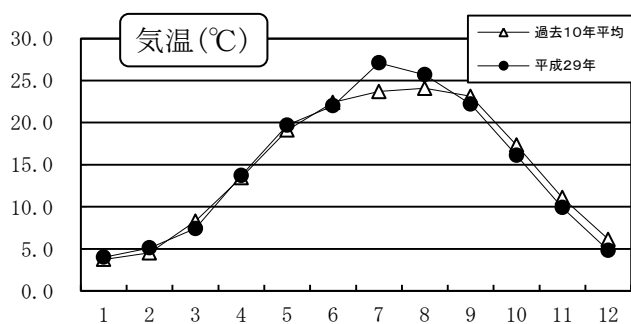
12 時間別案内状況



13 月別気象状況

種別		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (°C)	平均	4.0	5.1	7.4	13.7	19.7	22.0	27.1	25.7	22.2	16.1	9.9	4.8
	最高	17.7	20.3	18.8	28.8	34.0	31.3	36.0	37.9	32.8	28.8	23.3	17.6
	最低	-6.6	-5.2	-4.3	1.6	8.0	11.7	20.6	19.2	12.2	6.6	-2.0	-5.3
湿度 (%)	平均	62.2	52.0	61.0	66.2	71.5	71.9	83.3	88.7	82.6	86.5	73.4	65.5
	最高(極)	98.0	98.6	98.0	98.3	98.3	97.7	98.3	98.3	98.6	98.6	98.6	98.8
	最低(極)	19.9	13.6	9.7	10.2	14.1	23.3	31.9	39.7	30.5	31.3	27.5	22.4
	実効	62.5	52.1	60.1	66.0	70.4	70.9	82.8	88.7	82.9	86.7	73.1	66.5
風速 (m/s) 風向	平均風向	北西	北西	北北西	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	東南東	西北西	北西	西北西
	平均風速	3.8	4.9	3.5	2.8	2.3	2.7	1.8	1.9	2.0	2.3	2.5	3.4
	最大風向	北北西	北西	北西	北西	北北西	北西	南	東	東南東	西北西	西北西	北西
	最大風速	26.2	26.2	20.0	25.3	16.9	18.7	16.3	16.8	18.4	28.7	20.4	23.3
累計降水量 (mm)	18.0	5.0	48.5	50.5	55.0	59.0	132.0	183.0	94.0	385.5	8.0	4.0	
累計降雪量 (cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天候	晴	28	25	20	19	19	14	19	7	12	11	21	29
	曇	2	1	6	5	6	15	6	18	14	8	7	0
	雨	1	2	5	6	6	1	6	6	4	12	2	2
	雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(観測地点) 消防本部敷地内 東経139度21分16秒 北緯36度18分17秒
 (注) 最大風向、最大風速はそれぞれ当該月の最大風速(極)とその時の風向となります



14 気象通報状況

単位 (回)

種類別		月別													
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計		303	4	30	12	40	30	20	55	46	12	28	14	12	
警 報	暴風	太田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		大泉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	暴風雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	太田	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0
		大泉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	洪水	太田	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0
		大泉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
大雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
注 意 報	風雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	太田	17	0	7	1	2	0	0	0	0	0	2	3	2
		大泉	17	0	7	1	2	0	0	0	0	0	2	3	2
	大雨	太田	13	0	0	0	0	0	0	4	7	0	2	0	0
		大泉	8	0	0	0	0	0	0	2	5	0	1	0	0
	洪水	太田	10	0	0	0	0	0	0	4	4	0	2	0	0
		大泉	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0
	大雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	太田	67	0	0	0	7	8	10	21	12	6	1	2	0
		大泉	67	0	0	0	7	8	10	21	12	6	1	2	0
乾燥	太田	21	1	7	4	4	2	0	0	0	0	0	0	3	
	大泉	21	1	7	4	4	2	0	0	0	0	0	0	3	
濃霧	太田	21	0	1	1	4	5	0	0	2	0	5	2	1	
	大泉	21	0	1	1	4	5	0	0	2	0	5	2	1	
霜	太田	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
低温	太田	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
着氷・着雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

15 災害緊急情報送信状況（FM太郎）

単位（回）

月別		年計	月別											
項目	1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総送信件数		18	7	2	4	0	0	0	3	0	1	1	0	0
F A X 送 信		14	5	2	4	0	0	0	1	0	1	1	0	0
	火 災	12	5	2	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	救助事故	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
D A F 送 信		4	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	火 災	4	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	救助事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)1. F A X送信とはFM太郎で放送を行ったもの。

(注)2. D A F放送とは通信指令課で割り込み放送を行ったもの。

(注)3. その他とは、その他災害及び気象情報等。

16 災害情報メールサービス送信状況

単位（回）

月別		年計	月別											
項目	1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総送信件数		554	53	45	68	47	61	34	45	43	29	37	32	60
太田市	火 災	221	25	23	26	16	30	16	12	10	9	16	12	26
	救助事故	248	20	18	32	17	25	13	16	31	16	13	19	28
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大泉町	火 災	48	4	4	4	10	6	0	8	2	2	6	0	2
	救助事故	37	4	0	6	4	0	5	9	0	2	2	1	4
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)1. 管内における火災などの災害情報を電子メールで随時配信し、市町民の皆様にお知らせするサービスです。

(注)2. 大泉町では災害情報メール送信サービスをH19.12.01より開始しました。

(注)3. その他とは、その他災害及び気象情報等。

消防団



1 消防団の沿革

太田市消防団の沿革

平成 17 年 3 月 28 日

太田市・尾島町・新田町・藪塚本町の合併に伴い、連合消防団（太田市太田消防団・太田市尾島消防団・太田市新田消防団・太田市藪塚消防団）を設置する。

平成 17 年 4 月 1 日

連合消防団を統合し、太田市消防団を設置する。18 か分団、定数 700 名、実員 664 名となる。

初代消防団長に持明周次氏就任する。

平成 17 年 12 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）2 台購入、第 4 分団第 1 部、第 11 分団第 1 部に配置する。

平成 17 年 12 月 26 日

消防団連絡車（ニッサンキャラバン）購入する。

平成 18 年 2 月 9 日

（財）日本消防協会より、防災広報車（スバルレガシーツーリングワゴン）が寄贈される。

平成 18 年 4 月 1 日

実員 659 名となる。

平成 19 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）2 台購入、第 5 分団第 2 部、第 14 分団第 1 部に配置する。

平成 19 年 4 月 1 日

実員 655 名となる。

第 2 代消防団長に、上村勝利氏就任する。

組織改編により、第 1 分団が 3 部制から 2 部制になる。

平成 20 年 3 月 14 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 2 部に配置する。

平成 20 年 3 月 29 日

第 8 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,470,000 円。

平成 20 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 21 年 2 月 1 日

第 6 分団第 1 部を旧強戸出張所に移転する。改修費 8,316,000 円

平成 21 年 2 月 20 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 14 分団第 2 部に配置する。

平成 21 年 3 月 27 日

第 8 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,604,000 円。

平成 21 年 4 月 1 日

実員 636 名となる。

平成 22 年 1 月 29 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 2 部に配置する。

平成 22 年 1 月 29 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（日産バネット）が寄贈される。

平成 22 年 2 月 1 日

消防団救助資機材搭載型車両を総務省より無償借受する。

平成 22 年 2 月 4 日

第 6 分団第 1 部車庫詰所を旧強戸出張所に移転する。改修費 8,316,000 円

平成 22 年 3 月 1 日

消防団救助資機材セットを総務省より無償借受する。

平成 22 年 4 月 1 日

実員 637 名となる。

平成 22 年 12 月 20 日

第 4 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 19,603,500 円

平成 23 年 4 月 1 日

藪塚地区 4 か分団（第 15 分団・第 16 分団・第 17 分団・第 18 分団）を 2 か分団（第 15 分団・第 16 分団）に改組する。

平成 24 年 3 月 8 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 5 分団第 1 部・第 6 分団第 1 部に配置する。

平成 24 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 25 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 11 分団第 2 部・第 15 分団第 1 部に配置する。

平成 25 年 3 月 21 日

第 2 分団第 1 部・第 2 部を統合した詰所を新築、車庫を改修する。総工費 20,905,500 円

平成 25 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 26 年 1 月 31 日

第 3 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 21,283,500 円

平成 26 年 2 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 7 分団第 1 部・第 13 分団第 2 部に配置する。

平成 26 年 4 月 1 日

実員 647 名となる。

平成 27 年 1 月 27 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 1 部・第 12 分団第 1 部に配置する。

平成 27 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 27 年 6 月 30 日

第 3 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,122,800 円

平成 28 年 2 月 9 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 3 部・第 10 分団第 1 部に配置する。

平成 28 年 4 月 1 日

実員 626 名となる。

平成 28 年 5 月 22 日

第 8 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,887,600 円

平成 29 年 2 月 13 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 1 部・第 16 分団第 2 部に配置する。

平成 29 年 3 月 19 日

第 7 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,582,800 円

平成 29 年 4 月 1 日

実員 623 名となる。

第 3 代消防団長に、宮田次男氏就任する。

平成 30 年 1 月 30 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 3 分団第 3 部・第 4 分団第 2 部に配置する。

平成 30 年 3 月 17 日

第 16 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,272,000 円

平成 30 年 4 月 1 日

実員 611 名となる。

連合消防団までの各団の沿革

○太田消防団

昭和14年4月1日

勅令（第20号）警防団令施行に基づき、消防組と自主的に組織されていた防護団を統合して太田町警防団を設置する。

昭和19年9月1日

警防団に常備消防部を設置し、専任消防職員10名他、助勤者として警防団員が交代で勤務する。

昭和22年10月6日

勅令（第185号）消防団令施行により警防団を消防団に改組、団員定数1,257名とする。

昭和23年5月3日

太田市制施行により太田市消防団と改称する。

昭和47年4月1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町の1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。
太田市消防団を太田地区消防組合中央消防団に改める。

昭和52年4月1日

中央消防団を太田消防団と改める。

○尾島消防団

昭和14年4月1日

警防団公布施行と同時に尾島町消防組を尾島町警防団と改称。

昭和22年10月6日

消防団公布令施行に伴い、消防団設置条例を制定14か分団定数425名となる。

昭和32年11月1日

新田郡世良田村との合併により20か分団605名となる。

昭和47年4月1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。
尾島町消防団を太田地区消防組合尾島消防団と改称する。

○新田消防団

昭和14年4月1日

勅令（第20号）警防団令施行に基づき、木崎町・生品村・綿打村消防組をそれぞれ警防団に改組する。

昭和22年10月6日

勅令（第185号）消防団令施行に基づき、木崎町消防団6か分団定数120名、生品村消防団6か分団定数115名、綿打村消防団8か分団定数154名に改組する。

昭和31年9月30日

町制により上記1町2村が合併し新田町となり、新田町消防団（20か分団定数389名）に改組する。

昭和40年10月2日

新田町消防団常備部を創設、1常備部（5名）5か分団144名に改組する。

昭和47年4月1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町の1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。

新田町消防団を太田地区消防組合新田消防団に改める。

○藪塚本町消防団の沿革

昭和22年10月6日

藪塚本町消防団発足。10か分団定数400名。

昭和29年4月1日

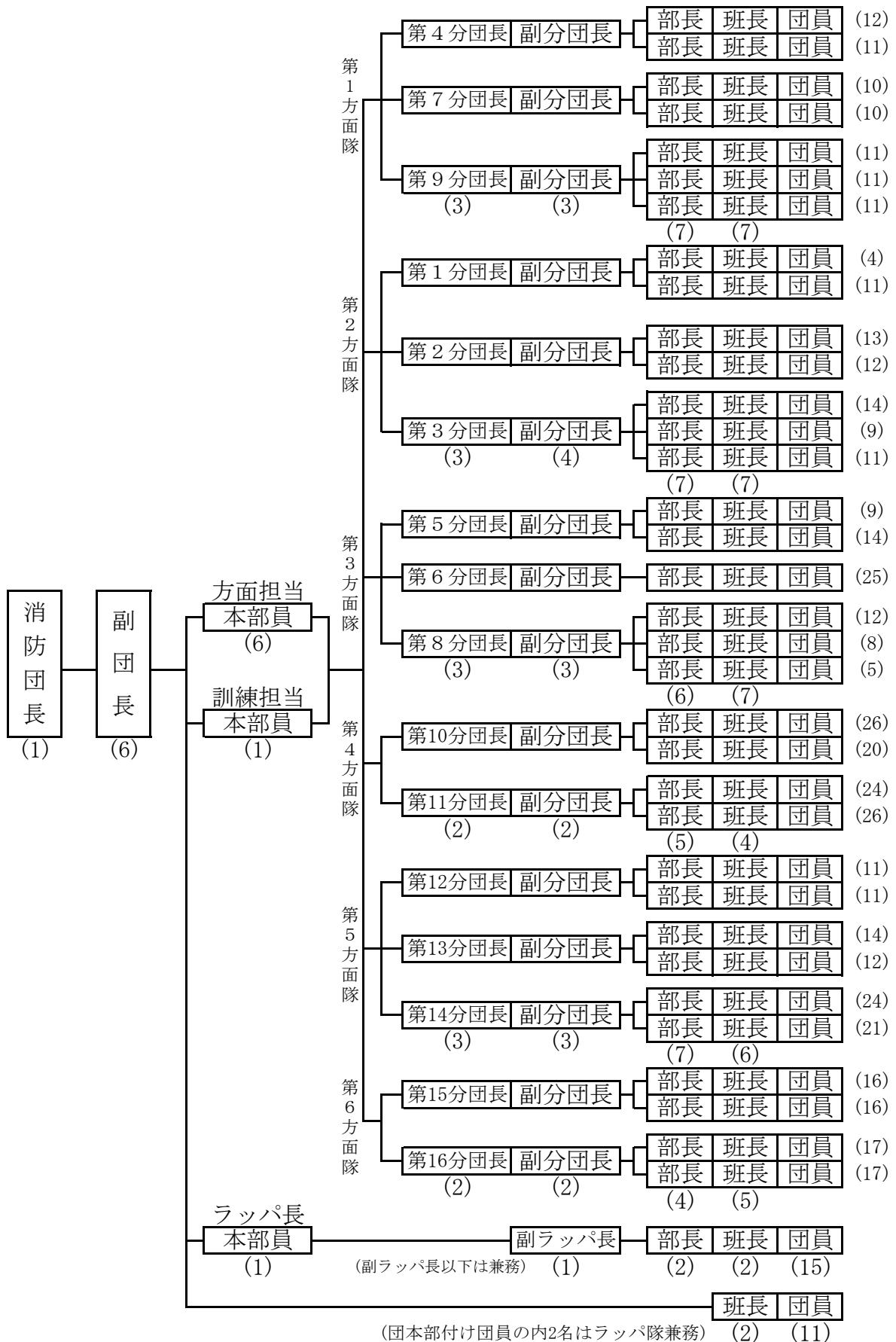
10か分団定数400名から、10か分団定数300名に改組する。

昭和38年4月1日

10か分団定数300名から、4か分団定数83名に改組する。

2 消防団組織図

平成30年4月1日現在
()内は実員



3 消防団員階級別年齢別調

平成30年4月1日現在 単位 (人)

階級 \ 年齢	21才	21才	26才	31才	36才	41才	46才	51才	56才	計
	未満	25才	30才	35才	40才	45才	50才	55才	以上	
団長									1	1
副団長								3	3	6
本部員						1	4	2	1	8
分団長				1	1	3	5	2	4	16
副分団長				1	3	6	4	3		17
部長				2	13	14	4	3		36
班長				7	13	9	8	1		38
団員	6	23	64	93	104	90	70	31	8	489
合計	6	23	64	104	134	123	95	45	17	611

4 消防団員階級別在団年数調

平成30年4月1日現在 単位（人）

階級	年数														計
	1年未満	1年以上	5年未満	5年以上	10年未満	10年以上	15年未満	15年以上	20年未満	20年以上	25年未満	25年以上	30年未満	30年以上	
団長														1	1
副団長										2		1		3	6
本部員								2		1		5			8
分団長						3		3		8		1		1	16
副分団長				1		2		4		8		1		1	17
部長				2		10		19		4		1			36
班長			1	10		14		9		4					38
団員	30	128	126		74		80		30		19		2		489
合計	30	129	139		103		117		57		28		8		611

5 消防団員階級別実員

平成30年4月1日現在 単位(人)

階級 所属	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	6	8			2	11	28
ラッパ隊			(1)	(1)	(2)	(2)	(15)	(21)
第1分団			1	1	2	2	15	21
第2分団			1	1	2	2	25	31
第3分団			1	2	3	3	34	43
第4分団			1	1	2	2	23	29
第5分団			1	1	2	3	23	30
第6分団			1	1	1	1	25	29
第7分団			1	1	2	2	20	26
第8分団			1	1	3	3	25	33
第9分団			1	1	3	3	33	41
第10分団			1	1	3	2	46	53
第11分団			1	1	2	2	50	56
第12分団			1	1	2	2	22	28
第13分団			1	1	2	2	26	32
第14分団			1	1	3	2	45	52
第15分団			1	1	2	2	32	38
第16分団			1	1	2	3	34	41
合計	1	6	24	17	36	38	489	611

※ラッパ隊は兼務

6 消防団車両配置一覧表

平成30年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	購 入 年 月 日	種 別	ポンプ形式
第 1分団 1号車	太田市東本町39-2	日野 デュトロ	群馬830 み 101	H27.1.19	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 1分団 2号車	太田市本町12-7	日野 デュトロ	群馬830 そ 102	H22.1.29	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 2分団 1号車	太田市飯塚町1358-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 3084	H15.12.26	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 2分団 2号車	太田市飯塚町1358-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5566	H17.3.31	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 3分団 1号車	太田市高林東町1733-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5567	H17.3.31	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 3分団 2号車	太田市牛沢町165-5	日野 デュトロ	群馬800 す 6774	H17.12.6	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 3分団 3号車	太田市細谷町1288-1	日野 デュトロ	群馬830 て 303	H30.1.30	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 4分団 1号車	太田市台之郷町1276-1	日野 デュトロ	群馬800 す 6775	H17.12.6	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 4分団 2号車	太田市東長岡町1558-6	日野 デュトロ	群馬830 そ 402	H30.1.30	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 5分団 1号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 た 501	H24.2.28	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 5分団 2号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 す 502	H19.3.15	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 6分団 1号車	太田市石橋町762-1	日野 デュトロ	群馬830 す 601	H24.2.28	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 7分団 1号車	太田市龍舞町2018-4	日野 デュトロ	群馬830 そ 701	H26.1.23	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 7分団 2号車	太田市茂木町2181-3	ニッサン アトラス	群馬800 す 3617	H16.3.30	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 8分団 1号車	太田市藤久良町1	ニッサン アトラス	群馬800 さ 8068	H13.12.4	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 8分団 2号車	太田市別所町339-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 553	H14.12.16	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 8分団 3号車	太田市西野谷町67	ニッサン アトラス	群馬800 す 552	H14.12.16	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 9分団 1号車	太田市只上町1858-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 901	H29.2.13	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 9分団 2号車	太田市丸山町73-3	日野 デュトロ	群馬830 さ 902	H20.3.14	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第 9分団 3号車	太田市原宿町3631-9	日野 デュトロ	群馬830 す 903	H28.2.9	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第10分団 1号車	太田市堀口町200-4	日野 デュトロ	群馬830 ね 1001	H28.2.9	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第10分団 2号車	太田市亀岡町196	日野 デュトロ	群馬800 す 2541	H15.10.16	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第11分団 1号車	太田市大館町1483-3	日野 デュトロ	群馬800 す 6776	H17.12.6	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第11分団 2号車	太田市世良田町1487-1	日野 デュトロ	群馬830 つ 1102	H25.1.21	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第12分団 1号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 す 1201	H27.1.19	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第12分団 2号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬800 す 5561	H17.3.31	消防ポンプ 自動車	2段タービン

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	購 入 年 月 日	種 別	ポンプ形式
第13分団 1号車	太田市新田村田町463-1	日野 デュトロ	群馬800 す 3600	H16.3.30	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第13分団 2号車	太田市新田市野井町2618	日野 デュトロ	群馬830 せ 1302	H26.1.23	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第14分団 1号車	太田市新田大根町998-7	日野 デュトロ	群馬830 さ 1401	H19.3.15	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第14分団 2号車	太田市新田上田中町179-2	日野 デュトロ	群馬830 さ 1402	H21.1.29	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第15分団 1号車	太田市藪塚町2926-12	日野 デュトロ	群馬830 つ 1501	H25.1.21	消防ポンプ 自動車	2段タービン
第15分団 2号車	太田市大原町108-30	日野 レンジヤー	群馬830 ほ 119	H15.11.27	水槽付消防 ポンプ自動車	2段タービン
第16分団 1号車	太田市藪塚町2158-7	日野 レンジヤー	群馬800 さ 4988	H12.12.4	水槽付消防 ポンプ自動車	2段タービン
第16分団 2号車	太田市大原町786-10	日野 デュトロ	群馬830 さ 1602	H29.2.13	消防ポンプ ポンプ自動車	2段タービン
予備車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン アトラス	群馬88 ね 1041	H11.3.24	消防ポンプ 自動車	2段タービン
消防団連絡車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン キャラバン	群馬332 な 1119	H17.12.21	連絡車	—
防災広報車	太田市鳥山下町409-1	スバル レガシイ	群馬330 な 2119	H18.2.9	広報車	—
団本部指揮車	太田市鳥山下町409-1	トヨタ ウィッシュ	群馬830 ね 119	H15.5.19	指揮車	—
救助資材搭載車	太田市鳥山下町409-1	ニッサンアトラス	群馬830 さ 3119	無償貸与車 H22.1.29	救助資材搭載 自動車	—
防災活動車	太田市鳥山下町409-1	ニッサンバネット	群馬830 す 5119	H22.1.27	資材搬送 自動車	—

— メモ —

消防音楽隊



消防音楽隊は、昭和44年10月に28名で編成され、消防業務のかたわら練習に励み、消防の諸式典をはじめ各種行事に出場しています。演奏活動を通じて広く住民と接することによって、消防の認識を深めるとともに、火災予防の推進に重要な一翼を担っています。

— メモ —

1 消防音楽隊の編成

発足／昭和44年10月18日

〔音楽隊編成表〕

隊長1名・副隊長4名・楽長3名・隊員50名 合計58名（うち女性隊員9名）

平成30年4月1日現在 単位（人）

区 分	消防司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計
隊 長	1				1
クラリネット	1	3	1		5
フルート		1	1		2
サクソフォン	2	2		3	7
トランペット	2		2	1	5
ホルン	1		1	1	3
トロンボーン	2	1	2		5
ユーフォニウム	1	1	1		3
チューバ	1	1	1	1	4
パーカッション	2	1	1	3	7
カラーガード		2	4	10	16
計	13	12	14	19	58

※ 副隊長4名は、ホルン、トロンボーン、パーカッション及びチューバに在籍

※ 楽長3名は、サクソフォン、トランペットに在籍

2 消防音楽隊活動状況

平成29年度

(1) 出場状況

月	日	行 事 名	(出 場 場 所)
4	1	八瀬川桜まつり	(八 幡 テ ニ ス コ ー ト 駐 車 場)
5	21	連合群馬ふれあいフェスティバルinおおた	(新 田 陸 上 競 技 場)
5	27	JAグループ群馬杯 少年野球大会	(太 田 市 新 田 球 場)
7	8	太田市学童年式野球選手権	(太 田 市 球 場)
7	16	おおた夏まつり	(お お た 夏 ま つ り 会 場)
7	23	群馬県東部少年野球大会	(笹 川 記 念 球 場)
7	23	大泉まつり	(大 泉 ま つ り 会 場)
8	15	尾島ねぶたまつり	(尾 島 ね ぶ た ま つ り 会 場)
8	27	大泉町総合防災訓練	(大 泉 町 防 災 訓 練 会 場)
10	7	太田市戦没者等追悼式	(太 田 市 新 田 文 化 会 館)
10	28	群馬県選抜少年学童軟式野球大会	(太 田 市 新 田 球 場)
12	2	おおた 食と光の祭典	(北 部 運 動 公 園)
12	6	太田市役所イルミネーション点灯式	(太 田 市 役 所 東 玄 関 前)
3	3	高円宮賜杯第37回全日本学童軟式野球大会	(太 田 市 新 田 球 場)

(2) 訓練状況

単位 (回)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
定 期 訓 練	73 (36)	56 (52)	50 (45)
特 別 訓 練	3	4	3

※ () 内はカラーガード訓練

平成29年版
消 防 年 報

編集発行

群馬県太田市烏山下町409番地1

太田市消防本部

電話 0276 (33) 0119 (代表)

URL <http://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0150-001shoubou/>

E-mail otafire@mx.city.ota.gunma.jp